

本気は、
報われる。



TAMA UNIVERSITY 2024

多摩大学

経営情報学部／グローバルスタディーズ学部

そう、
本気になったものの勝ち。



多摩大学
TAMA UNIVERSITY

<https://www.tama.ac.jp/>



TAMA UNIVERSITY
School of management and information sciences / School of global studies

本気は、報われる。



世安 爽愛 グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科 3 年（神奈川県立追浜高等学校出身）

振り返ると、本気になりきれなかった高校時代。
淡々と知識や解法を詰め込む毎日、でもそれって
どんな意味があるの？

もしかしたら、そのヒントは多摩大学にあるのかも。
はじめて聞いた“実学”というコトバ。
実社会に役立つ学問だって。
例えば AI をビジネスに活かしたり、観光業の新たなカタチを考えたり。

ただ、知識を覚えるだけじゃない。
知識を使って自分で考えて、たくさん仲間と議論して。
時に街へ飛び出し、社会の問題に向き合ってみる。

本気になってみることの意味、なんだか
少しわかった気がする。
学ぶほど、未来が広がっていくことを実感できるから。



多摩大学が育てる 「知の力」

文部科学省では、社会で自立的に活動していくために必要な「学力の3要素」として、「知識・技能の確実な習得」「知識・技能の習得をもとにした思考力、判断力、表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を挙げています。人々が 100 年生きる時代を迎え、多摩大学では主体性（Active）、社会性（Connect）、生涯学習力（Keep on）という3つの視点で、高校までに培った力をさらに向上・発展させ、社会に貢献する「知の力」を身につけた人材を社会に送り出しています。

Contents

02	学長メッセージ・多摩大学の理念
03	多摩大学の特徴
06	アクティブ・ラーニング
08	多彩なゼミナールと講座
10	産官学民連携
12	在学生インタビュー
16	卒業生インタビュー
20	経営情報学部
28	グローバルスタディーズ学部
36	キャリアサポート / 就職実績
38	キャリアサポート / キャリア支援体制
40	学生サポート / 学費 / 奨学金制度
42	留学サポート
44	キャンパス紹介
45	入学者選抜・OC 情報・アクセスなど



多摩大学学長 寺島 実郎

Profile

1947 年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研究所修士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産常務執行役員、三井物産戦略研究所所長・会長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授等を歴任し、現在、（一財）日本総合研究所会長を務めるほか、文部科学省 日中韓大学間交流・連携推進会議委員、経済産業省 資源エネルギー庁総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員、国土交通省 国土審議会計画推進部会委員等兼任。1994 年石橋湛山賞受賞。2010 年 4 月早稲田大学名誉博士学位。

近著に、『ダビデの星を見つめて 体験的ユダヤ・ネットワーク論』（NHK 出版）、『（寺島実郎監修）全 47 都道府県幸福度ランキング 2022 年版』（日経出版）『人間と宗教 あるいは日本人の心の基軸』（岩波書店）、『日本再生の基軸 平成の晩鐘と令和の本質的課題』（岩波書店）、『（佐高信共著）戦後日本を生きた世代は何を残すべきか われらの持つべき視界と覚悟』（河出書房新社）。その他に、主な著書は、『ジェロントロジー宣言 「知の再武装」で 100 歳人生を生き抜く』（NHK出版新書）、『ひととはなぜ戦争をするのか 脳力のレッスンV』（岩波書店）、『ユニオンジャックの矢 大英帝国のネットワーク戦略』（NHK出版）、『シルバー・デモクラシー 戦後世代の覚悟と責任』（岩波新書）、『寺島実郎 中東・エネルギー・地政学―全体知への体験的接近』（東洋経済新報社）、『二十世紀と格闘した先人たち―一九〇〇年 アジア・アメリカの興隆』（新潮社）、『新・観光立国論―モノづくり国家を超えて』（NHK出版）、『何のために働くのか―自分を創る生き方』（文春新書）、他多数。

アジアダイナミズムと

デジタル・トランスフォーメーション時代を

主体的に生き抜く人材へ

多摩大学は開学以来、社会で役立つ“実学”を柱とし、ゼミナールを中心に多彩な教授陣が手づくりで学生を育てる大学です。私が主宰するインターゼミ（社会学研究会）では、両学部生、社会人大学院生と 2 名以上の教員で文献研究とフィールドワークによる「課題解決型のグループ研究」を行います。

監修するリレー講座では、各分野における第一線の専門家を多摩大学に招き、現代世界を深く理解し、時代認識を的確にするための講座を実施し、既にのべ 21 万人を超す参加者を得ています。皆さんは、異次元の高齢化社会における 100 年人生を見据え、仕事のみならず、人間としての生き方・思想・哲学・宗教・価値観を含めて、長い人生を生き抜く知の基盤を大学時代に構築し始めなくてはなりません。

多摩大学では、一人ひとりの個性を活かし「社会人として生き抜く知力」を身につけて世の中に送り出します。キャンパスで教授陣や友人と触れ合い対面授業で感じる空気が教育の本質だと考え、教職員一丸となり真剣に人を育てています。アジアダイナミズムと正面から向き合い、デジタル・トランスフォーメーション時代に胸を張って社会に出ていくことのできる若い人材に、多摩大学は門を開いています。

多摩大学の理念

基本理念

国際性

既存の社会や価値に縛られない

グローバル社会の一員として積極的な役割を果たせる力を養います。

学際性

限られた視点にとらわれない

専門分野に偏りすぎず広い視野で考える力を養います。

実際性

理論を知るだけで満足しない

大学という枠に閉じこもらず、社会的な視点で行動する力を養います。

教育理念

現代

アジア・ユーラシアダイナミズム

志

社会の問題の解決

塾

少人数ゼミを中心とした手づくり教育

「志」を持って問題解決に貢献できる人材へ

多摩大学を、知る



多摩大学の特徴を知るキーワード

01 実学主義

社会問題解決の
最前線に立つ人材を育てる

実学主義を掲げ、開学以来一貫して実学教育を行ってきました。開学 20 周年の 2009 年に、新しい時代の実学を「今を生きる時代についての認識を深め、課題解決能力を高めること」と再定義しました。

97% 以上の
高い就職率

手厚い
学生サポート

手塩にかける
少人数教育

02 アクティブ・ラーニング

体験型講義で、思考力を身につける

2016 年度に開設した「アクティブ・ラーニングセンター」。教職員による学修、IT、図書サービスなどの教育支援や、海外研修、企業研究、地域研究、キャリア、教養、資格など国内外での良質な体験型講義、「アクティブ・ラーニングプログラム」や「産官学民 PBL (Project Based Learning)」を提供しています。

学びをサポートする

アクティブ・ラーニングセンター

03 グローカル人材の育成

地域と世界、人と社会を結ぶ

世界の動きを知るとともに地域が抱える問題も学べるカリキュラムやゼミナールなどを展開します。世界（グローバル）に目を開きながら、地域（ローカル）の課題解決にも貢献できる「グローバル人材」を育成します。

多彩なゼミナール

英語力育成

ICT を学ぶ

アジア・ユーラシアダイナミズム

100 年人生

04 『就業』支援プログラム

学生の人生創造へ真剣にコミット

学生一人ひとりが、「就社」ではなく、人間としての成長を感じながら「就業」できるよう、各種支援を真剣に行っています。価値ある仕事、人生をかけるに値するような仕事に出会えるよう、卒業後の転職も含めた、サポートを行っていきます。

本物に触れ、ロールモデルに出会う

学修を深め、意義ある職に就く

進化し続け、時代とともに変化する資質を身につける



経営情報学部 篇

多摩キャンパス

経営情報学科 / 事業構想学科

01 「経営」×「情報」

新時代のスキルを複合的に学び
新時代に対応したスキルを磨く

情報技術というハードと、情報を読み解くソフトの両面から学ぶことで、
情報の活用が不可欠な新時代のビジネスに必要なスキルを磨きます。

02 4年間ゼミナール

ゼミナールに1年次から所属し
教員が学びに責任を持つ

「グローバルな知識を地域に活かす多摩グローバル人材」育
成のため、1年次から教員とともに、企業や自治体などのプ
ロジェクトに参加する。それが多摩大学のゼミナールです。

03 少人数教育

ゼミナールの学生は15名
手塩にかけた教育を行う

ゼミナールひとつあたりの学生数を1学年
15名以内に抑え、「手づくり感のある教育」
「手塩にかけて育てる」を教育方針に教職員
一丸となって取り組みを行っています。

04 3つの柱を学べるカリキュラム

経営の知識を広く学び
問題解決能力を身につける

1. **最前線事例**：最先端の人材による教育を通して、未来を見通す力を育みます。
2. **基礎**：マネジメント、データサイエンスなど産業社会に必要な「経営」「情報」の
基礎を広く学びます。
3. **専門**：産業社会との豊富な交流により専門性、実践力を獲得しDX推進社会や
グローバル・地域社会に貢献できる人材へと育みます。

05 データサイエンスの先駆

社会科学系大学として
いち早くデータサイエンティスト育成を推進

2010年代前半より科目を整備し、ビジネススキル、プログラミング
スキル、統計スキルを体系的に学ぶことができます。



グローバルスタディーズ学部 篇

湘南キャンパス

グローバルスタディーズ学科

01 長期的かつ体系的な 英語学修の促進

1クラス20名以下
習熟度別の少人数英語教育

1年次必修の英語集中教育（AEP：Academic English
Program）に加え、4年次まで体系化された英語教育で、英
語で物事を考え、議論できる能力を鍛えます。

02 約半数の教員が海外出身

外国籍教員は約半数
バランスの取れた国際感覚を磨く

専任教員の約半数は海外出身で、日本人教員の多くも海外での学位
取得や海外勤務経験があります。世界と日本について学び、バラン
スの取れた国際性と広い視野を身につけます。

03 グローカル人材を育成

世界と地域の問題を学び
問題解決能力を養成する

湘南地域のイベントを主催・参加して地域の問題を知
り、45校もの海外協定校があるグローバルな教育環境
により、世界と地域の問題と解決法について学びます。

04 新時代のコミュニケーション力

語学力と国際教養を身につけ
コミュニケーション力を高める

多様な見方・考え方を理解する「基礎教育科目」と「英語集中教育」、国際教
養を身につける「専門教育科目」で、新時代に必要なコミュニケーション力
を磨きます。

05 グローバルなホスピタリティ能力

身近なグローバル化に対応できる
ホスピタリティ能力と教養を高める

コミュニケーション力を高め異文化を学ぶことで、サービス産業、観光産業、
医療産業などあらゆる産業で必要とされるグローバルなホスピタリティ
能力を高めます。



知の力が段階的に身につく学び

アクティブ・ラーニング

Active Learning

アクティブ・ラーニングでは、「AL(アクティブ・ラーニング)の4つのSTEP」を設けています。
STEP 1 では「学修意欲の向上」を目的として学修の心構えを学び、STEP 2 では「知識の定着」を目的として専門知識を学ぶことで
学びの基礎を作ります。STEP3 では「課題解決への挑戦」を目的として企業や自治体などの多様なプロジェクトに参加し、
STEP 4 では「社会実践に応用」するため、政策提言を目的として文献研究やフィールドワークを行います。

4つのSTEP



Students' Voice

実践的な英語教育で TOEIC780 点を取得

実践的な英語を身につけようと
AEPのある多摩大学に入学しました。
どの授業も受け身ではなく主体的な参加が求められ、
ディベートでは自分の主張を英語で
分かりやすく伝えることの難しさ
を実感しました。また、言いたい
ことを整理する力や、相手が必要
としている情報を理解する傾聴
力を養うことができました。
TOEICも480点から780点と、
300点伸びました。

久保田 眞司

グローバルスタディーズ学部
グローバルスタディーズ学科 4年
神奈川県立相原高等学校出身
[AEP (Academic English Program)]

NPO 団体を立ち上げ 実践に活かす

飛騨高山地域の活性化、韓国の
済州島フォーラム研修、地域高齢
者の生きがい創出活動など、様々
なALプログラムに参加。その中
で、ビジネスマナーや論理的思
考、物事に対して疑問を持つこと
など、多くの重要な学びを得たと
感じます。3年次ではNPO団体を
立ち上げ、地域活性化や環境問題
に取り組み、ALプログラムでの学
びを実践に活かしています。

藤田 功希

経営情報学部 経営情報学科 4年
東京都立山崎高等学校出身
[飛騨高山アクティブ・ラーニング/
済州島フォーラム研修/インターゼミ]

参加者の笑顔が 今の自分の原動力に

茅ヶ崎市と Honolulu市の交流イベ
ント「アロハマーケット」に参加
し、企画立案から携わりました。
社会人の方々とのミーティングや
プレゼンテーションはとても刺激
的で、ビジネススキルが鍛えられ
たと感じます。イベント当日、来
場者の笑顔に感動したことが忘
れられません。イベントの経験を
通じて地域創生事業へ関わる仕
事に興味が高まりました。

大高 恵梨佳

グローバルスタディーズ学部
グローバルスタディーズ学科 3年
神奈川県立新羽高等学校出身
[茅ヶ崎市姉妹都市交流委員会]

3DCG の技術を磨き メタバース空間を構築

ICTクラブでは学生の自主的な学
びを尊重してくれて、思う存分
3DCGの技術を磨くことができ
ました。その技術を実践に活かす
機会にも恵まれ、新聞に取り上げ
ていただいた「シベリア抑留77年
追悼イベント」では、メタバース空
間を構築しました。数々のプロジ
ェクトを通して、人材育成やマネ
ジメントスキルも鍛えられたと
感じます。

濱 大貴

経営情報学部 事業構想学科 4年
NHK学園出身
[ICT クラブ/ロジカルシンキング]

アクティブ・ラーニングプログラム実施例

海外研修・留学導入	地域研究	学修支援
・アジアダイナミズム研修－韓国済州平和フォーラム－ ・EJC外国語学院（韓国・水原市） ・韓国語・韓国文化研修 ほか	・飛騨高山地域の地域産業・観光研究 ・競技スポーツをめぐるマネジメント活動 ・多摩地域をブランド化する商品開発 ほか	・クリティカル思考論 ～アクティブ・ラーナー育成！～ ・小中学校等学習支援プログラム実践 ・入学前教育ALプログラム ほか
企業研究	知識・教養	
・調査特性を探る問題解決型データ収集・分析実践 ・多摩ブルー・グリーン倶楽部会員企業レポート ほか	・インターゼミ（社会工学研究会） ・特別講座（現代世界解析講座） ・100年人生を見据えたQOL向上講座 ほか	

専門教職員がサポートする アクティブ・ラーニングセンター

アクティブ・ラーニング(AL)センターでは、専門教職員が、学修、IT、
図書館などワンストップの教育サポートや、海外研修、企業研究、地域
研究、キャリア、教養、資格など国内外での AL プログラムや産官学民
PBL (Project Based Learning) を提供しています。また、FD (Faculty
Development) 活動の一環として、AL 技法の研究・開発、高大連携プ
ロジェクトの推進、教育や学生の実態把握を図り、教員の授業力・教育
力と職員の専門性の向上に努めています。

アクティブ・ラーニングセンターによる支援・サポート

学修・資格取得支援	図書館
大学生生活、進路選択、レポート・論文作成、 資格取得の支援	図書の貸出／書籍検索支援
アクティブ・ラーニング プログラム支援	IT支援
ALプログラムの企画・開発・運営・推進	PCサポート／通信環境整備／ IT系資格取得支援

社会を知り、知の力を身につける学び

社会と交わる 多彩なゼミナールと講座

多摩大学には、**プレゼミ、ホームゼミ、インターゼミ**の3種類のゼミナールがあり、それぞれ産業社会や地域社会が直面する課題を研究テーマに取り上げ、その解決策を考える中で、問題解決の実践力を養います。

学部のゼミナール

ゼミナール

1 年次

プレゼミ

1年次に履修するゼミナールです。新入生が大学での学修方法を理解するために行っています。ゼミナール活動を通じて、自ら学修計画を立て、主体的に学ぶ態度を身につけるとともに、今後、何を学んでいくのか、将来のキャリア形成を考える機会にすることを目的としています。



「シリラスボードゲーム」と呼ばれる社会問題を扱ったアナログゲームの制作に取り組んでいます。メンバーと何度も議論を重ねる中で、自然と主体的に発言できるようになりました。ホームゼミではその主体性をさらに磨いていきたいと思っています。

高橋 和磨
経営情報学部1年 長島ゼミ
埼玉県立新座総合技術高等学校出身

2 年次

ホームゼミ

経営情報学部

2年次から4年次まで、指導教員と学生が一体となり、専門分野について深掘りします。知識の修得と能力開発を行い、学生の確実な成長を図ることを目指しています。また、就職活動をサポートする機能もあることから、必ず履修することが求められます。

グローバルスタディーズ学部

3・4年次が対象で、指導教員と学生が一体となり、専門分野からひとつのテーマを設定して長期的に学びます。学生の自主的な研究・学修活動を推進することで、専門的な知識を深めることを目指しています。



学部を越えたゼミナール／講座

1 年次

2 年次

3 年次

4 年次

インターゼミ（社会工学研究会）

【対象】 経営情報学部／グローバルスタディーズ学部／社会人大学院生／卒業生／修了生

学長 寺島実郎主宰の世代を超えた幅広いテーマの共同研究

インターゼミは、多摩大学九段サテライトで開講している学長 寺島実郎の直轄ゼミナールです。ゼミの前半は学長によるその週の世界と日本の出来事などの講話。後半は4分野（アジアダイナミズム／多摩学／サービス・エンターテインメント／デジタル・トランスフォーメーション（DX））の研究テーマについて、チームごとにグループワークを行い最終的にチーム論文を書き上げます。チームには学部生・社会人大学院生と2名以上の教員が加わり、世代を超えた共同研究を行います。



ゼミナール



Step up!

多摩大学のゼミナールには、ときに先生の熱い指導を受け、ときに仲間たちと助け合いながら、知識を磨き、成長できる環境があります。そうしたゼミナールを通した4年間の学びについて先輩たちに聞いてみました。

Story 01



大澤 舜
経営情報学部 事業構想学科4年
神奈川県立横浜立野高等学校出身

【参加ゼミテーマ】
ソーシャルビジネス・
コミュニティビジネスの事業開発

行政のトップに事業計画を提案するなど 挑戦し続けたゼミナール活動

プレゼミ

1年次

パソコン・プレゼンテーションスキルなど大学で学ぶための基盤作りができたプレゼミでは、文献調査や人前でスピーチなど苦手を克服できました。

ホームゼミ

2～3年次

東京都奥多摩町をフィールドにした事業開発で地域活性化に取り組む松本祐一教授のゼミナールで、町長への企画提案や事業者との連携など挑戦を繰り返すことで成長できました。

4年次

「奥多摩町にスーパーを作ろう」という事業を先輩から引き継ぎ、今も進行中。スーパー単体では採算が取れないので、複合施設にする方針を後輩に引き継ぎます。



Story 02



土肥 芽生
グローバルスタディーズ学部
グローバルスタディーズ学科4年
横浜隼人高等学校出身

【参加ゼミテーマ】
言語学（英語学）

英語の奥深さを学び、地力を伸ばしたゼミナール活動

ホームゼミ

3年次

ホームゼミは3年次から始まります。英語学の山田大介教授のゼミナールでは、1年間、音声学や音韻論、統語論などを学び、英語で書かれた洋書講読に

4年次

専念。専門用語も多く苦労しましたが、毎週コツコツ続けてきたことで、現在ではTOEICスコア820点と約400点上げることができました。

言語学の奥深さに魅了され、研究に没頭。各辞書の翻訳を比較し、単語の解釈について卒業論文をまとめています。言語の仕組みが分かれば英語力も伸びていきます。



学長 寺島実郎監修リレー講座「現代世界解析講座」

【対象】 経営情報学部／グローバルスタディーズ学部／社会人大学院生／卒業生／修了生／一般

世界の構造変化と日本の進路を考える

学長 寺島実郎の監修により幅広い分野で活躍する第一線の講師を招き、リレー形式で行う講座で、半期12回、年間24回開講しています。講座では、世界各地の現況、国内の諸問題を多様な視点から取り上げ、時代認識を深化させ、「これからの世界を生き抜くため」そして「人間が直面する課題を解決するため」の全体知に迫ります。毎回、地域住民約300名、学生約200名が受講しこれまでの15年間の受講者は、のべ21万人以上になります。



講座

2022年度開講テーマ

「ポスト・コロナと日本再生の基軸」
「宗教と地政学から読むウクライナ問題」
「ルール形成と経済安全保障」
「『フェイクニュース』とファクトチェック」ほか

「課題」に対して開かれた大学へ

産官学民連携

Activity
Examples

奥多摩町の魅力を発信するため
多様な関係者と連携し、
チームを主導する

Voice
01

奥多摩町の泊まれる学校「OKUTAMA+」とコラボレーションし、企業に社員旅行事業化の提案を行っています。今はモニターツアー実施に向けて運営会社や旅行会社と打ち合わせを重ねている段階。最善の企画を模索することは、大変ながらも非常にやりがいがあります。チームをまとめる力は飛躍的に伸びたと感じます。

鹿島 波音
経営情報学部 事業構想学科 3年
(神奈川県立鶴岡高等学校出身)

産 官 民

参加プロジェクト

奥多摩町活性化
事業開発プロジェクト

with 奥多摩町、京王観光(株)など



町の魅力を伝えながら地域課題解決に取り組むプロジェクト。2022年からは連携協定を締結し、さらなる連携強化を図っています。

環境配慮にこだわった
地域の農家をサポート
その中で、SDGsへの
感度が磨かれた

Voice
03

「SDGsマルシェ in湘南」に出店している農家レストランいびきのブースで、弁当の販売サポートを担当しました。食材には地元の野菜や発酵調味料を選び、再生弁当箱を使うなど、環境配慮にこだわった弁当を提案し、完売。SDGsへの取り組みを体験し、さらにこうした活動に参加したいと思うようになりました。

今泉 実夢
グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科 2年
(平塚学園高等学校出身)

学 民 産

参加プロジェクト

SDGsマルシェ with 農家レストランいびき



SDGsを身近に知ってもらうための提案型体験イベント「SDGsマルシェ」に参加。ワークショップの企画・運営などを行っています。

湘南産のワイン用ブドウを
世界へ広げるため、
製造からプロデュースまでを学ぶ

Voice
02

湘南の地にワイン用ブドウ「メイヴ」という意外な特産物があることを知り、可能性に惹かれて参加を決めました。雑草除去や枝の伐採をお手伝いしたほか、農園視察、産業フェスタでの宣伝活動などにも参加。実地でプロデュースの流れを学ぶことができました。メイヴが世界中に広まることを願いながら、今後も支援を続けていきます。

直田 絵里
グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科 4年
(青山学院横浜英和中学高等学校出身)

産

参加プロジェクト

ブドウ栽培 & ワイン造り with (株)ショーナン



湘南産ワイン用ブドウ「メイヴ」の栽培とワイン造りを手がける株式会社ショーナンとコラボレーションし、その活動をサポートします。

子どもたちの可能性を
伸ばすため
最善のやり方を見つけていく

Voice
04

プログラムへ参加する子どもたちの入学・履修登録用のシステム制作を担当。スケジュールが短い中、やったことのないシステム制作を一から勉強。専門的な知識が必要とされる中、顧客・運営双方の立場を考え、苦戦しながらも利用しやすい方法を考え、実現しました。周囲の力を借りつつ、責任を持って物事をやり抜くことの大切さを学んでいます。

加川 陽空
経営情報学部 事業構想学科 2年
(法政大学国際高等学校出身)

産 民

参加プロジェクト

マチカドこども大学プロジェクト with 小田急不動産(株)



小田急不動産運営のレンタルスペースを活用して開校。地域の小学生たちを対象に、教科横断的な思考と探究型の学びを提供しました。

多摩大学では、実践力を養う「実学教育」を行っています。そのひとつが産業界や自治体、市民の方々とともに学ぶ「産官学民連携」です。ここでは、その取り組みの一部を紹介します。

いくつもの壁を乗り越えた
イベント企画
参加者の喜ぶ姿に苦労も報われる

Voice
05

高齢化が進む藤沢市辻堂団地。その活性化を目指して納涼祭に参画しました。現地視察や企画提案、当日は会場運営も担当し、イベント後にはアンケート調査を実施。何度も企画書を作り直したり、コロナ禍の開催方法を検討したり、苦労を挙げればキリがありませんが、参加者の喜ぶ顔を見て感動したことは忘れられません。

青山 優衣
経営情報学部 事業構想学科 2年
(アレスイア湘南高等学校出身)

学 民

参加プロジェクト

藤沢市辻堂団地の活性化 with 神奈川県藤沢市辻堂団地自治会



経営情報学部松本ゼミの藤沢プロジェクトチームが、辻堂団地自治会主催の納涼祭に参加。うちわやスポンジを使ったイラスト作りやちぎり絵作りなどを企画・実施しました。

プロジェクトを通して、
実社会で生きる
コミュニケーションを体験

Voice
07

プロジェクトの一環である「海藻シンポジウム」の運営に携わりました。子どもたちに、ワカメの種付けなど体験学習の機会を提供し、海藻産業や環境保全について学んでもらいます。私たちはそのサポートをするのですが、漁業者や江ノ島水族館の方など、社会人の皆さんとのコミュニケーションを学ぶ機会になりました。

久保木 真歩
グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科 3年
(鎌倉女子大学高等部出身)

民 産

参加プロジェクト

海藻シンポジウム with 江の島・フィッシャーメンズ・プロジェクト



江の島のファンをひとりでも増やすために初心者船釣り教室、海藻シンポジウム、クリーンフェスティバルをはじめ、環境保全活動や体験学習などを実施しました。

培った語学力を駆使して、
飲食店を支援
ビジネスに必要な力が鍛えられた

Voice
06

このプロジェクトでは、実際に飲食店や土産店を訪し、責任者と打ち合わせを重ねて外国人観光客用に多言語メニューを作成していきます。英語には自信がありますが、フランス語や中国語が必要な場面も多くあり、とても貴重な体験でした。さらには、多くのお店と関わる中で、ビジネスに必要な相手の意図を読み解く力も向上したと感じます。

井原 隆登
グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科 4年
(東京立正高等学校出身)

官

参加プロジェクト

多言語メニュー作成支援
(Fujisawa Foodies) with 藤沢市・藤沢市観光協会



藤沢市観光協会と連携し、市内の飲食店や土産店の日本語メニューを英語、中国語、韓国語など多言語に翻訳。各店のグローバル化を支援します。

地域で奮闘する企業の魅力を
発信するために、苦手意識を克服した

Voice
08

多摩ブルー・グリーン倶楽部に所属する複数の企業を取材し、レポートを発表しました。その過程で、企業にアポイントをとる方法や取材のコツ、レポート執筆のノウハウなどを学びます。最後の難関はレポート発表。これまで自分の意見を発信することが苦手でしたが、失敗することを恐れずに、何度も挑戦することで自信ができました。

宮崎 祥乃
経営情報学部 事業構想学科 2年
(大妻多摩中学高等学校出身)

産

参加プロジェクト

多摩地域優良企業取材レポート2022 with 多摩信用金庫



多摩ブルー・グリーン倶楽部との共同研究プロジェクト。多摩地域の優れた中小企業を取材し、その魅力を伝えるレポートを制作しました。



多摩大学産官学民連携
特設ページはこちらから▶



社会がより良くなることを願い
積極的に地域と関わり、課題解決に奮闘する

School of management and information sciences

Q.01

多摩大学を選んだ
きっかけは？

いちばん惹かれたのは少人数教育を重視している点でした。先生と学生との距離が近ければ、分からないことも質問しやすく、学びやすい環境だと思ったからです。実際に入学してからも、どの先生方も気さくで話しやすいと感じています。また、アクティブ・ラーニングを重視していて、受け身の授業ばかりではない点にも魅力を感じました。学生が自ら考え、意見を発表するなど積極的に授業へ参加する雰囲気があり、自分を成長させてくれる場だと思います。

Q.02

印象に残った
授業は？

「多摩学」は多摩の可能性を多角的・学際的に探求する授業です。私は生まれも育ちも多摩地域ですが、住んでいるだけでは気づけなかった多摩の課題を知ることができました。そのひとつに多摩ニュータウンの高齢化があります。住民の多くは高齢者であるにもかかわらず、道路が狭くバスが入れず、高齢者が移動できないというのです。こうした課題解決に取り組む方々の話を聞くことで、知識が深まったと同時に、あらためて多摩が好きになりました。

Q.03

これからの目標は？

ここで学んだことで、社会にはたくさんの課題が存在していることを知りました。その課題を解決するための方法も学んでいます。在学中に「自分が絶対に解決したいと思えるような課題」を見つけ、多摩大学で身につけた知識や経験、人脈などをフル活用しながら解決することで、少しでも世の中を幸せにできるような社会人になりたいです。

Pick up!

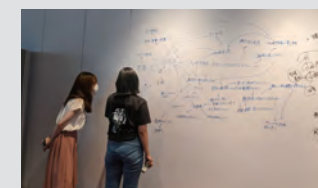
本気になれる、多摩大学のアクティブ・ラーニング

政治・経済など様々な側面から 社会を多角的に見る力が身につく

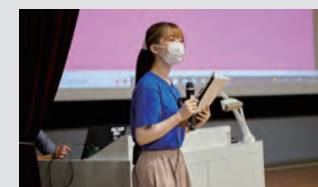
レジャー産業やスポーツ産業を学ぶゼミナールですが、テーマはそれだけに限定されず、「自分が人生をかけて取り組めるようなテーマ」を学生が自主的に模索します。自分の軸を見つけることで人生が豊かになる、そうした考え方はレジャーの本質と通じるところがあると学びました。テーマを模索する中で、社会課題への感度が上がることも重要だと感じます。



先生から与えられるテーマについて、新聞などを読み、気になるニュースをみんなで話し合います。社会には問題があふれていることを実感しました。



ゼミナールのメンバーから出てきた意見や考えをまとめていくことで新たな課題が見えてくることもあります。その解決のための方法を見つけていきます。



たまサポ®では、高校生からの質問に答える中で、人の役に立つことの楽しさを実感。また来場者に有意義な時間を過ごしてもらうためにも、積極的に話しかける姿勢が大切であることを学びました。

※オープンキャンパススタッフ

齊藤 夏美

経営情報学部
事業構想学科2年
(東京都立八王子拓真高等学校出身)



社会と強くつながりながら 英語力と主体性を伸ばしていく



関 沼 舞

グローバルスタディーズ学部
グローバルスタディーズ学科3年
(湘南白百合学園高等学校出身)

School of global studies

Q.01

多摩大学を選んだ
きっかけは？

母親が帰国子女ということもあり、昔から英語に親しんでいたことから国際的な学部のある大学を探していました。そんな時、担任の先生に紹介されたのが多摩大学。少人数制クラスということや、AEPと呼ばれる英語集中教育に強く惹かれたことを覚えています。ここでなら、自分の習熟度に合った環境で、どっぷり英語に浸ることができると思ったのです。いつかグローバルな仕事で活躍できるよう、英語力を伸ばすために入学を決めました。

Q.02

印象に残った
授業は？

最近、耳にすることが多いSDGsという言葉。なんとなく知っていた程度でしたが、桐谷先生の「ホスピタリティ・マネジメント特別講義」が理解を深めてくれました。この講義では、環境破壊や貧困など社会課題について調査し、グループでディスカッションを行います。江の島の海が汚い原因には、海洋プラスチックの問題があることを学んだり、SDGsのテーマを自分事としてとらえて考える貴重な機会になりました。

Q.03

これからの目標は？

インターゼミを通して、自分で発言しなければ何もできないことを学び、主体性を身につけることができたと感じています。どう生きたいのか、何を大切にしたいのか、何を成し遂げたいのかといった「自分軸」をしっかり持って、これから就職活動に臨みたいと思います。英語力を活かしながら、人と深く関わっていくことに興味があるので、プライダル業界や航空業界で道を開いていければと考えています。

Pick up!

本気になれる、多摩大学のアクティブ・ラーニング

現代の社会課題を 院生や大学教授とともに考え 知見を広げていく

インターゼミは、寺島実郎学長が主宰するゼミナールで、大学生と社会人大学院生・大学教授がチームとなって課題に対する論文を書き上げていきます。私は多摩学班に所属し、防災の観点から住みやすいまちづくりについて考えています。普段関わることのできない社会人の方々と一緒に議論をしていくことで、自分の知見を広げていくことができます。



寺島学長のお話を間近で聞き、質問もできる貴重な体験。ニュースを見るだけでは分からなかった日本の現状がはっきり見えてきます。



多摩学班には、経営者や商社勤務の方がいます。ビジネスの最前線で活躍されている人たちとのハイレベルな議論は、緊張感があって鍛えられます。



授業を通してSDGsに関心を持ち、大学が共同主催する「SDGsマルシェ in 湘南」に参加しました。大学外での学びは、教室では味わえない、とても貴重な経験となりました。



人生に寄り添う
コーディネーターとして
持てる力すべてで
最善を尽くす

西武信用金庫

鹿子嶋 大輝

経営情報学部マネジメントデザイン学科*
2018年3月卒業

Alumni interview

01

コーディネート担当として、お客様のライフプランに関わる支援全般を担当しています。多くの信用金庫では、個人と法人だけでなく、融資、資産形成、年金など担当が分かれています。西武信用金庫では個人も法人も関係なく、お客様のすべてをひとりで担当させていただきます。そのため、必要な知識も多岐にわたります。そのため、大学時代以上に勉学に励む毎日です。大学時代は国際経営、グローバルビジネスなどを中心に

履修。各業界のプロフェッショナルに登壇いただく特別講座では様々な業種を知ることができ、今の仕事にも役立っています。また、テニスサークルで代表や会計を歴任したことで、人に教えたりまとめたりと、コミュニケーションスキルが鍛えられました。そのおかげか社会人3年目からは育成担当にも抜擢され、後輩の指導にもあたっています。これからもお客様の良きパートナーとして、全力で取り組んでまいります。

Off Time

休日の過ごし方

休日には資格試験の勉強をしており、1日7～8時間勉強することも。FP2級や銀行業務検定2級などを取得しました。それ以外では、学生時代のサークル仲間やゼミナール生たちと飲むことが何よりの息抜き。同期だけでなく先輩後輩とのつながりも強いので、様々な話が聞けて良い刺激を受けています。

* 経営情報学部マネジメントデザイン学科は2015年4月に事業構想学科に改組



グローバルな視点が
相手の立場に立つ
姿勢につながる

小田急電鉄株式会社

渡邊 野乃花

グローバルスタディーズ学部
グローバルスタディーズ学科
2019年3月卒業

Alumni interview

02

大学では観光を中心に学びました。印象的だったのは、観光客の出身国によって日本観光の目的が異なるといった、異文化理解やグローバルな視点の必要性です。また、大学にはアメリカ、ヨーロッパ、アジアと様々な国の留学生がおり、グローバルな環境に身を置いたことも、相手の立場に立って物事を考える姿勢につながりました。現在は鉄道会社に勤務し、車掌として列車に勤務しています。大学で身につけた英語

力と相手の立場に立つ姿勢は今の仕事にも活きており、外国人観光客に対するスムーズな対応や、国内の観光客には、各々の目的に沿ったスポットを伝えるように意識しています。今後、日常が戻ってきた際は、再び海外からの観光客も増えてくると思います。その時のために語学の勉強や沿線観光情報の収集を続け、お客様が楽しく旅行をするための手助けをしたいと考えています。

Off Time

休日の過ごし方

ドラマの影響で、休みの日に銭湯へ行くのが趣味になりました。行くのは、スーパー銭湯のような広い施設ではなく、地域密着型のアットホームな雰囲気の銭湯です。他にも、自宅でお気に入りのチームのユニフォームを着て、サッカー観戦をしています。



Ayudante, Inc.

インターゼミで培った
調整力を発揮して
ビジネスを成功へと導く

アユダンテ株式会社

宮下 真菜

経営情報学部マネジメントデザイン学科*
2018年3月卒業



実践志向の学びで
航空業界への憧れを
現実に変える

株式会社ソラシドエア

進藤 瑞生

グローバルスタディーズ学部
グローバルスタディーズ学科
2020年3月卒業

Alumni interview

03

現在は、Webマーケティングを手掛ける企業でコンサルタントをしています。サイトの課題を提示し、検索結果上位に表示させるための施策をアドバイスすることが主な仕事です。お客様からは様々なご要望を頂き、チームでも活発にコメントが飛び交いますので、調整力が非常に重要だと実感します。そうした場面では、大学時代にインターゼミで鍛えられて本当に良かったと思います。チームで課題に取り組んだ時は、テ-

マ決めの段階から意見が対立しましたが、相手を尊重しながらプロジェクトを軌道に乗せていく術を身につけることができました。またディスカッションやプレゼンテーションの機会が多かったことは、セミナーなどに登壇する際に役立っています。直属の上司のように、お客様から信頼されるのが今の目標。いつか「宮下さんがいるから仕事を発注したい」と言われるようになりたいと思います。

Off Time

休日の過ごし方

休日は友人と買い物に行ったり、ジムで身体を動かしたり、アクティブに過ごすことが多いです。大切にしているのは、思い切った仕事を頭から離し、休む時は休むこと。メリハリをつけることで、仕事のパフォーマンスを高めたいと考えています。

* 経営情報学部マネジメントデザイン学科は2015年4月に事業構想学科に改組

Alumni interview

04

空港のグランドスタッフは、お客様へのご案内、予約や発券、運航便のハンドリングなど、多岐にわたる業務を担当します。日々、様々な事象が起こるため、一筋縄ではいかない仕事ですが、定時運航を支えることに大きな誇りを感じています。多摩大学は観光学を広く学ぶことができ、なおかつ、航空業界について知る機会もあるため志望しました。授業の中には、実際に航空会社で働く方から教わるものもあり、現場でどんなことが

起きているのか実情を知る貴重な経験になりました。さらに語学研修や短期留学、ゼミナール活動での訪日外国人への英語インタビューといった経験が、語学力はもちろん、積極性の向上につながったと感じます。現在の目標は、カウンターヘッドという、カウンターエリアの責任者になることです。そして、先輩が働きやすい環境を与えてくれたように、私も後輩たちに働きやすい環境を提供したいと考えています。

Off Time

休日の過ごし方

休みの日は、友人と食事やショッピングに行くことが多いですね。また同僚とソラシドエアの飛行機で九州・沖縄の就航地巡りもしています。自分が利用客になってみることで、お客様のニーズや、サービスの改善点に気づくこともあります。

経営情報学部

School of management and information sciences

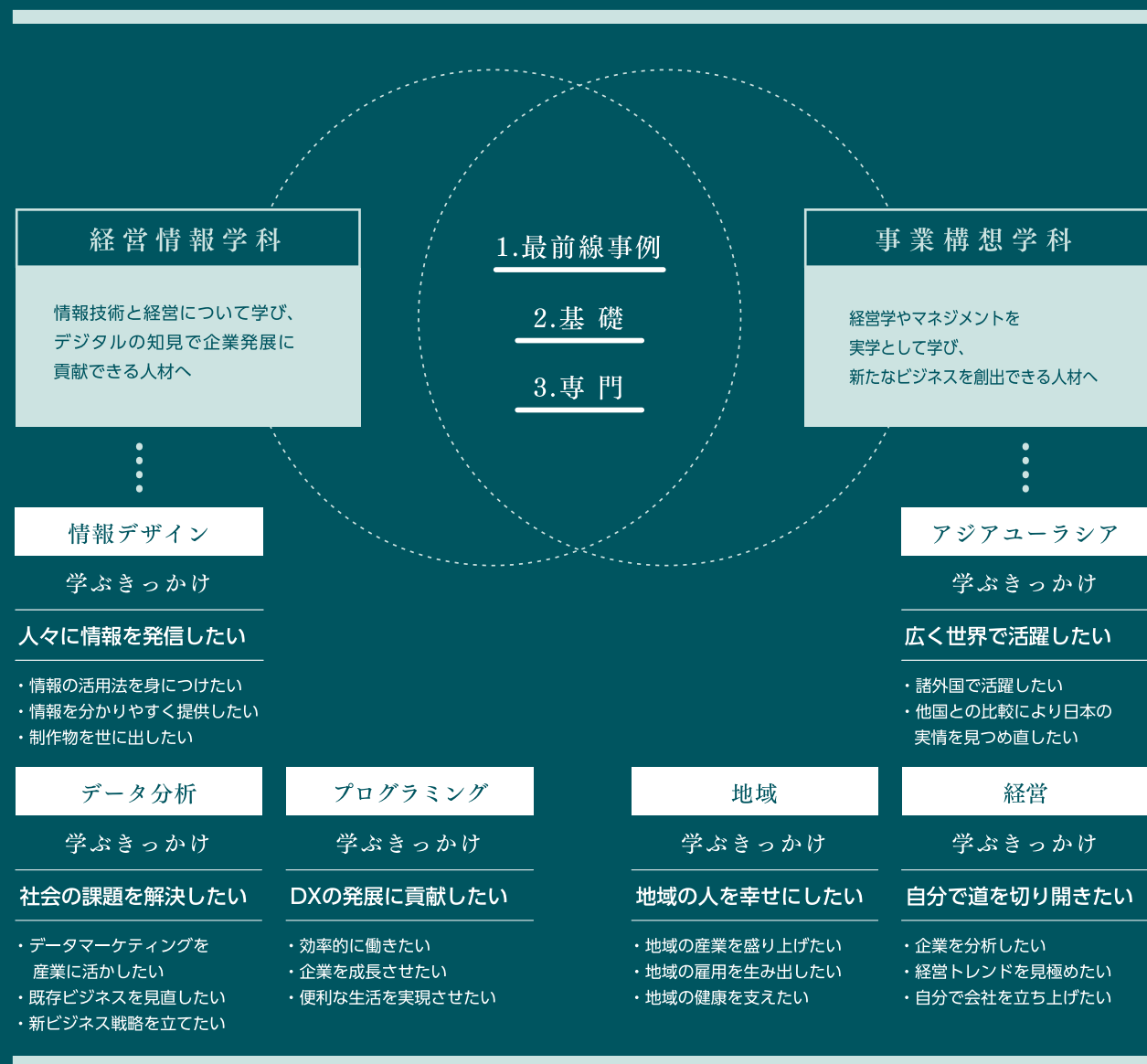
経営情報学科 ／ 事業構想学科

多摩キャンパス



データサイエンスや情報デザインを活用して デジタル・トランスフォーメーション社会に貢献する人材へ

DX（デジタル・トランスフォーメーション）が進むいま、ビジネスの持続的な発展にはデータサイエンスや情報デザインの活用が欠かせません。経営情報学部では、新時代に必要なデジタルスキルを培うとともに、経営の知識を広く学び、激しく変化する社会でもしなやかに対応できる人材を育みます。



経営情報学部 3つの柱

1 最前線事例

最先端の人材による教育を通して、未来を見通す力を育む

2 基礎

マネジメント、データサイエンスなど産業社会に必要な「経営」「情報」の基礎を広く学ぶ

3 専門

産業社会との豊富な交流により専門性、実践力を獲得しDX推進社会やグローバル・地域社会に貢献できる人材へと育む

学科の特色

経営情報学科

情報技術（データ分析・データマーケティング・プログラミング・Webデザインなど）について学び、産業社会における情報技術による社会変革（DX）に貢献します。

事業構想学科

経営学、マネジメントを現場で適用する実学として学び、グローバルやローカルの世界で活躍できる力を身につけます。

取得可能資格

- 高等学校教諭一種免許状（情報）
- 高等学校教諭一種免許状（数学）
- 社会調査士

学部の詳しい情報は
こちら

【学部情報】



【シラバス】



経営情報学科

事業構想学科

情報デザイン	データ分析	プログラミング
人々に情報を発信したい	社会の課題を解決したい	DXの発展に貢献したい
Webデザイナー グラフィックデザイナー 映像制作 広告・印刷・出版業界 アプリケーション開発 など	データサイエンティスト ビッグデータエンジニア データアナリスト ネットマーケティング ITコンサルタント など	AIエンジニア プログラマー システムエンジニア Webエンジニア セキュリティエンジニア など
就職先例	就職先例	就職先例
■ ソフトバンク ■ 楽天 ■ NTTデータエマーズ ■ コナミグループ ■ グリー	■ セラク ■ 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン ■ CTCテクノロジ ■ Kプロビジョン ■ トランスコスモス	■ 関越ソフトウェア ■ 旭情報サービス ■ マクロミル ■ 高校教員 など
アジアユーラシア	地域	経営
広く世界で活躍したい	地域の人を幸せにしたい	自分で道を切り開きたい
メーカー 商社 外資系企業 金融関連企業 NGO など	観光 まちづくり NPO 公的機関 自治体職員 など	流通 サービス業 製造業の販売分野 ネットマーケティング 起業家 ソーシャルメディアビジネス など
就職先例	就職先例	就職先例
■ 伊藤園 ■ 野村證券 ■ ユー・エス・ジェイ (USJ) ■ 日本航空 (JAL) ■ ファンケル	■ 沢井製菓 ■ ジーユー ■ ヤマダホールディングス ■ ノジマ ■ 多摩信用金庫	■ 多摩テレビ ■ 積水ハウス ■ 農業協同組合 (JA) ■ サンリオエンターテインメント ■ 京王不動産 ■ 横浜信用金庫 ■ 横浜市役所 ■ 警視庁 ■ 防衛省 など

実社会に通用する情報活用能力を培い 広い視野で世界と対峙できる人材を育成

小林 英夫 経営情報学部 学部長／教授

不確実・不透明な現代では、変化に対し柔軟に対応できる力が求められます。世界へ視野を広げ、前向きに物事と対峙し、簡単にはあきらめないが執着もしない資質が必要とされています。経営情報学部ではそうした資質を育むために、アジアなど世界動向に目を向ける機会や、ビジネスの最前線で活躍する著名人と接する場を設けています。経営と情報を複合的に学ぶ学習体系は、学生たちの情報活用能力を高め、ビジネスの課題解決に貢献できる人材へと成長させることでしょう。2022 年からは 2 つのジョブ型人材育成コースを新設。大学院レベルの学びによって、即戦力として通用するビジネスパーソンを目指します。また、キャリア支援や適性試験対策講座などの就職対策はもちろん、卒業後の転職、再就職支援にも力を入れています。仕事を通じて存在意義を実感し、置かれた場所で努力して一隅を照らす人材、そして社会に出てからも常に学び直し、人生を自ら創造できる人材になりましょう。そのために、私たちが全力で皆さんを支えます。

Message

学部長メッセージ

社会変化にしなやかに対応し、人生を通したキャリアを積む

ジョブ型人材育成コース

Job-based Employment Human Resource Development Course

2つの特別コース

各コース教員 5 名に対し、1 学年 20 名のみの特別育成コース

ジョブ型人材育成コースは、高い専門技能を持ち即戦力として活躍できるとともに、就業後も常に学び直しをして自らを研鑽する素養を持つ人材を育成するための選抜コースです。多摩大学 経営情報学部では、よりの確に産業や企業の問題解決に貢献し、かつ、社会変化にしなやかに対応する人材を育成することを目的として、2つの特別コースを設置しています。

01

先端的

マーケティング心理コース

これからの経済・経営に不可欠なデータサイエンスを深く学び、加えて心理学の知見をマーケティングに活かし、データ時代の経営をリードする**創造的マーケター**を育てます。

専門的に学ぶ授業科目・ゼミナール分野

- 消費心理学／行動経済学
- データサイエンス
- マーケティング
- デザイン思考／デザイン経営
- 業界分析

卒業後の職業

- データ分析部門のデータサイエンティスト
- マーケティング部門のデータマーケター
- 社会調査士
- Web マーケター

02

実践的

ビジネスエンジニアリングコース

ビジネス現場での即戦力として活躍できる人材の育成に特化。在学中のビジネス・シミュレーションの経験を通じ、**イノベーターシップ**を備えた人材として活躍することを意図しています。

専門的に学ぶ授業科目・ゼミナール分野

- 経営シミュレーションゲーム
- 財務／会計
- コミュニケーション学
- 組織運営
- デザイン思考／デザイン経営

卒業後の職業

- グローバルビジネスや地域ビジネスの最前線のビジネスパーソン
- 財務会計部門のスペシャリスト
- 戦略的広報スタッフ
- 起業家

Point 「社会や企業のひとつの部品にならずに生きる」ために必要な、2つのポイントを身につけるための選択コース。

ポイント1

全体知

多摩大学は、「人生 100 年時代」を生き抜くために、経済や社会について俯瞰的にとらえる「全体知」を重視してきました。

ポイント2

専門知

企業で即戦力として活躍するために、「専門知」という武器を持って実社会に飛び込む必要があります。

Students' Voice



専門性と実務性の高い学びを通して多角的なモノの見方を習得

柳澤 孝彰

経営情報学部 1年 先端的マーケティング心理コース／実践的ビジネスエンジニアリングコース（東京都立第五商業高等学校出身）※プレ開講科目として受講（科目としての受講は2年次から）

先端的マーケティング心理コースでは、Python 言語を使ったプログラミングやデータ分析、実践的ビジネスエンジニアリングコースでは企業訪問を通して経営分析を行っています。実務性の高い授業

を通して多様な視点で物事を見られるようになりました。将来は家業である農家を継ごうと考えています。農業もスマート化が進んでいるので、ここで学んだ知識や経験が活かされると思います。



Message

先端的マーケティング心理コース



出原 至道 経営情報学科長／教授

データ分析、マーケティング、心理、プログラミングのスキルを複合的に学べるコースです。20 名の学生に対して、本物の専門性を持った教員 5 名が指導にあたり、複数の高いスキルを組み合わせた「総合力」を培うことが特徴です。ただスキルを習得するだけでなく、実社会での活躍を視野に入れ、アイデアが実現していく楽しさ、議論することで広がっていく視野を体験し、また外部のコンテストに挑戦することで裏付けのある自信を身につけてほしいと思います。私が担当したプログラミングの講義でも、解けていない問題に納得できず残って議論するような学生が出ました。しかも、それを楽しんでいるのが重要なポイントでしょう。学びの醍醐味を味わうことができるこのコースで、信頼される社会人となってくれることを期待します。私たち専門性の異なる教員のチームが皆さんを全力でサポートします。

実践的ビジネスエンジニアリングコース



小林 英夫 経営情報学部長／教授

このコースでは大学院修士（MBA）で扱う内容や手法を取り入れており、ケースディスカッションやビジネスゲームを用いて戦略、組織、財務などの分野を網羅的に学びます。また、企業訪問やフィールドサーベイを実施し、ビジネスの現場を知る機会を設けています。上位層向けの選別コースですが、重視しているのは学力よりも向上心です。現に受講している学生の中には、好奇心に満ち積極的に学ぶ行動が見られ、教室のケースディスカッションでも積極的に挙手をして発言しています。そうした社会で活躍したいというやる気に満ちあふれた学生に対して、手厚い指導で応えることが私たち実務家教員の使命です。変化の激しいこの時代、学生の皆さんには、学び続ける力や状況対応力、主体性を持ち真摯に物事と向き合う資質を身につけてほしいと考えています。本コースで学び、意義ある人生を創造していきましょう。

※コース選択者は、特定分野の専門教員のゼミナールや授業に参加し、深く学ぶとともに、学長 寺島実郎が主宰する「インターゼミ」などのプログラムにも参加可能です。

※入学後、1 年生から 2 年生への進級時に、これらのコースを選択します。

※事業構想学科、経営情報学科いずれの所属でも選択可能です（各コース20名予定）。

	1 年次			入門	2 年次			実践	3 年次	応用	4 年次	深化				
専門科目群 (※)	必修科目	・プレゼミⅠ・Ⅱ			必修科目	・ホームゼミⅠ・Ⅱ			必修科目	・ホームゼミⅢ・Ⅳ			必修科目	・ホームゼミⅤ・Ⅵ		
					選択科目	・インターゼミⅠ～Ⅵ			選択科目	・インターゼミⅠ～Ⅵ			選択科目	・インターゼミⅠ～Ⅵ		
	選択 必修科目	[学科共通] ・初級簿記 [コース科目] ・プログラミング入門 ・データ分析入門 ・会計入門 ・経営管理入門		経営情報学科	必修科目	[学科内系共通推奨科目] ・経営情報論			選択 必修科目	[学科内系共通推奨科目] ・デジタル産業特論 [分析系] ・マーケティング・データ分析実践 ・データサイエンスⅢ（データの要約と因果関係） ・データサイエンスⅣ（多変量解析・分類） ・経営と意思決定 ・ビッグデータ・マーケティング [開発系] ・コンピュータネットワーク活用 ・Web プログラミング実践 ・ITセキュリティ（高度セキュリティ） ・Webサービス開発 [学科共通] ・原価計算			選択科目	[コース科目] ・マーケティング・ 心理実践Ⅴ・Ⅵ		
					準必修科目	[学科内系共通推奨科目] ・図化技術概論										
					選択 必修科目	[学科内系共通推奨科目] ・クラウドサービス活用 ・ビジネス数学Ⅰ（線形代数） ・ビジネス数学Ⅱ（解析） ・経営科学 ・先端情報技術概論 ・調査実験入門 [情報デザイン系] ・クリエイティブデザインⅠ（動画編集） ・クリエイティブデザインⅡ（3DCG） ・知覚心理学 ・デザイン思考 ・ユーザインタフェース [分析系] ・マーケティング・リサーチ ・マーケティング・データ分析 ・データサイエンスⅠ （データ利活用の基礎スキル） ・データサイエンスⅡ（推定・検定） [開発系] ・データベースⅠ（Access） ・データベースⅡ（SQL） ・プログラミング言語（C#） ・Webデザイン ・コンピュータ・サイエンス ・Webプログラミング入門										
					選択科目	[コース科目] ・マーケティング・心理実践Ⅰ・Ⅱ				選択科目	[コース科目] ・マーケティング・心理実践Ⅲ・Ⅳ					
選択 必修科目			事業構想学科	必修科目	[学科内系共通推奨科目] ・事業構想論			選択 必修科目	[アジアユーラシア系] ・国際ビジネス論 ・アジア経済論 ・中国経済論 ・アジアユーラシア論 ・韓国経済論 ・華僑華人経済論 ・ロシア経済論 [地域系] ・事業構想実践論 ・行動経済学 ・地域金融論 ・日本経済論 ・ビジネスモデル設計 ・地域観光論 ・地域産業論 ・中小企業論 ・ショッピングセンター論 [経営系] ・財務分析 ・ICTマーケティング ・経営組織 ・ブランドマネジメント ・財務管理 ・流通論 ・事業戦略			選択科目	[コース科目] ・ビジネスエンジニアリング 実践Ⅴ ・ビジネスエンジニアリング 実践Ⅵ			
				準必修科目	[学科内系共通推奨科目] ・事業構想最新事情											
				選択 必修科目	[アジアユーラシア系] ・国際経済学 ・国際関係論 ・現代欧州論 ・東アジア入門 ・現代米国論 ・国際ビジネス入門 ・アジア文化論 ・中国語圏の社会 ・東南アジア経済論 [地域系] ・中小企業論 ・地域ビジネスプランニング ・NPO・NGO論 ・地域産業論 ・金融論 ・地域政策プランニング ・地域スポーツ論 ・スポーツマネジメント論 [経営系] ・経営戦略論 ・サービス産業論 ・アントレプレナーシップ論 ・中級簿記 ・経営思想史 ・ベンチャー企業論 ・財務会計 ・経営シミュレーションゲーム ・原価計算 [学科共通] ・事業構想特講 ・マーケティング・リサーチ ・マーケティング・データ分析											
				選択科目	[コース科目] ・ビジネスエンジニアリング実践Ⅰ（戦略） ・ビジネスエンジニアリング実践Ⅱ（組織）				選択科目	[コース科目] ・ビジネスエンジニアリング実践Ⅲ（財務） ・ビジネスエンジニアリング実践Ⅳ（総合）						
基礎科目群	必修科目	キャリア ・ビジネススキル基礎	専門基礎 ・スタディースキル入門	特別選択 必修科目	教養 ・特別講座Ⅰ・Ⅱ				準必修科目	キャリア ・キャリア・デザインⅢ・Ⅳ						
	準必修科目	教養 ・アジアと日本の歴史 ・グローバルヒストリー ・法学(憲法)	専門基礎 ・IT活用法 ・ビジネス数学基礎 ・ICTビジネス入門	・グローバルビジネス入門 ・経営学入門 ・多摩学 ・マーケティングマネジメント論	準必修科目	キャリア ・キャリア・デザインⅠ・Ⅱ				選択 必修科目	教養 ・情報と職業 ・TOEICⅢ・Ⅳ キャリア ・インターンシップⅠ・Ⅱ					
					選択 必修科目	教養 ・哲学入門 ・多摩の歴史 ・社会科学概論 ・世界の宗教 ・歴史学実践 ・ライフ・デザイン ・文化人類学 ・サブカルチャー論 ・情報法 ・ビジネス法 ・現代メディア論	・情報倫理 ・韓国ビジネスコミュニケーションⅠ・Ⅱ ・中国ビジネスコミュニケーションⅠ・Ⅱ ・Basic Office EnglishⅠ・Ⅱ ・Practical English ConversationⅠ・Ⅱ ・TOEICⅠ・Ⅱ ・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ ・フランス語Ⅰ・Ⅱ キャリア ・業界研究 ・アドバンスト・ライティング・スキル	専門基礎 ・時事問題研究基礎 ・時事問題研究実践 ・IT概論Ⅰ・Ⅱ ・情報ネットワーク ・ICTコミュニケーション入門 ・ICTコミュニケーション実践 ・情報セキュリティ ・マクロ経済学 ・社会心理 ・認知心理 ・消費心理学 ・情報工学概論								
	選択科目	教養 ・スポーツⅠ ・スポーツと健康	アクティブ・ラーニング／留学 ・Study AbroadⅠ～Ⅶ ・アクティブ・ラーニング実践Ⅰ～Ⅶ	選択科目	教養 ・スポーツⅡ ・スポーツと健康											
	教職課程科目群 (経営情報学科のみ)	教職課程 必修	・教職概論 ・教育原理		教職課程 必修	・特別支援教育概論 ・教育制度論 ・教育課程総論 ・特別活動・総合的な学習の指導法 ・生徒指導・進路指導論 ・教育方法(ICTを活用した教育の理論及び方法含む)			教職課程 必修					・情報科教育法Ⅰ・Ⅱ ・教育心理学 ・教育相談		

※他学科の専門科目は、専門科目群の選択科目として履修可能です。

経営情報学部の特徴を知る

25のキーワード



キャラクタデザイン

自動運転

経営に正解ってあるの？

移民



プロデュース力

グローバル



国際情勢

持続可能



数学

めんどくさがりなほど、
経営にハマる。

スポーツ

レジャー



Chat GPT



プログラミング

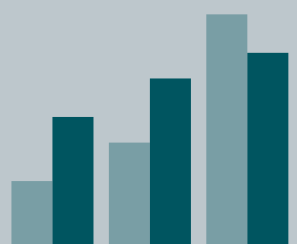


文系で
データサイエンス

manage well, inform well.



アプリ創造



マーケティング

会計



まちおこし



心理



ラジオ番組

.....

情報

経営情報学部 専任教員

寺島 実郎 (学長・教授) Terashima Jitsuro
特別講座Ⅰ・Ⅱ、インターゼミ

杉田 文章 (副学長・教授) Sugita Fumiaki
スポーツやレジャーを通じて豊かな社会づくりを構想する

小林 英夫 (学部長・教授) Kobayashi Hideo
組織行動と企業家精神

情報デザイン

小西 英行 (教授) Konishi Hideyuki
マーケティングを通じた社会貢献

齋藤 S. 裕美 (教授) Saito S. Hiromi
情報社会における倫理

菅沼 睦 (准教授) Suganuma Mutsumi
通信行動の理解と応用

千ヶ崎 清孝 (准教授) Chigasaki Kiyotaka
エコシステム視点で考えるデジタルトランス
フォーメーションと、AIを含めたITの応用

内藤 旭恵 (准教授) Naito Akie
デジタルアーカイブ、建築保存、経営情報

新西 誠人 (専任講師) Shinnishi Makoto
情報社会の商品・サービス開発

データ分析

今泉 忠 (教授) Imaizumi Tadashi
データ活用による課題解決・問題解決の提案

落合 孝彦 (教授) Ochiai Takahiko
経営 (事業の計画・実行・評価) と
財務 (カネの調達・運用・分配)

久保田 貴文 (教授) Kubota Takafumi
ビッグデータを利活用したビジネスにおける
データ分析と問題解決

良峯 徳和 (教授) Yoshimine Norikazu
脳波を計測・分析して心の謎に挑戦

加藤 みずき (専任講師) Kato Mizuki
心理学から「買う」「売る」「見せる」を考える

木村 太一 (専任講師) Kimura Taichi
財務会計

田中 友理 (専任講師) Tanaka Yuri
社会で生きる人々のところを探求する

プログラミング

出原 至道 (経営情報学科長・教授) Idehara Norimichi
日常生活を拡張する情報技術

彩藤 ひろみ (教授) Saito Hiromi
キャラクタデザインから都市計画まで。
デジタルクリエイションと現実社会との
融合を図る

中村 有一 (教授) Nakamura Yuichi
システム設計・プログラミング・ネットワーク

増田 浩通 (准教授) Masuda Hiroyuki
エージェントベースモデルと社会シミュレーション

アジアユーラシア

石川 晴子 (教授) Ishikawa Haruko
英語・コミュニケーション

金 美徳 (教授) Kim Mitoku
経営・起業と情報・戦略

中村 その子 (教授) Nakamura Sonoko
広告、広報、ラジオ番組制作、イベント企画を主と
した組織PR・マーケティングコミュニケーション

巴特爾 (教授) Baatar
日本とアジアの「架け橋」になる次世代ビジネス
・リーダー養成塾

小林 昭菜 (准教授) Kobayashi Akina
現在はグローバル時代！海外事情に強くなるう！

水盛 涼一 (准教授) Mizumori Ryohichi
世界経済と移民社会から現代日本を考える

樋笠 堯士 (専任講師) Hikasa Takashi
企業法務、AIとモビリティの社会実装

経営

下井 直毅 (教授) Shimoi Naoki
日本経済論～少し頭を使って考えてみよう！～

趙 佑鎮 (事業構想学科長・教授) Cho Woo-Jin
複眼的見方と歴史観の涵養ーマーケティング・
流通・ベンチャー経営

中澤 弥 (教授) Nakazawa Wataru
メディア論

浜田 正幸 (教授) Hamada Masayuki
組織マネジメント、組織心理学

高橋 恭寛 (准教授) Takahashi Yasuhiro
日本の伝統思想を探る

初見 康行 (准教授) Hatsumi Yasuyuki
「仕事・働くこと」の探求

地域

梅澤 佳子 (教授) Umezawa Yoshiko
地域交流・活性化

長島 剛 (教授) Nagashima Tsuyoshi
「プロデュース力をつける」地域をつなぐ
力の研究 (地域連携、地域金融)

中庭 光彦 (教授) Nakaniwa Mitsuhiro
持続可能な都市・地域活性化政策、
観光地経営モデルの構築

松本 祐一 (教授) Matsumoto Yuichi
ソーシャルビジネス・コミュニティビジネスの
事業開発

野坂 美穂 (准教授) Nosaka Miho
地域の人々との触れ合いを通じて、自らを
成長させるとともに、地域の独自性を活かした
地域づくり・まちづくりを学ぶ

経営情報学部
ホームゼミ一覧は
こちらから

※別冊「経営情報学部ゼミ案内
(ゼミガイド)」もぜひご覧ください。



グローバル スタディーズ学部

School of global studies

グローバルスタディーズ学科

湘南キャンパス



「国際」や「教養」だけでなく「地域」や「観光」を学び、
グローバル社会で活躍する人材へ

世界に向けて視野を開きながら、地域の課題解決にも貢献する人材を育むために、グローバルスタディーズ学部では語学力と教養を磨き、社会課題への感度を高めます。また、ホスピタリティを高めるカリキュラムも充実しており、サービス産業や観光産業などで活躍するための素養も身につけることができます。

ホスピタリティ・ マネジメントコース

ホスピタリティとグローバルな
視野を身につけ、サービス産業
で活躍できる人材へ

1. 英語集中教育(AEP)

2. 基礎教育科目

3. 専門教育科目

国際教養コース

グローバルな視点と実践的な
ビジネス知識を学び、
日本と世界をつなぐ人材へ

ホスピタリティ・マネジメント

学ぶきっかけ

日本と世界をつなぎたい

- ・外国人旅行客のニーズに応えたい
- ・英語によるコミュニケーションがしたい
- ・国境・文化・言語を越えて移動する人々を支援したい

国際教養

学ぶきっかけ

世界の問題を知りたい

- ・世界的なビジネス舞台で活躍したい
- ・環境や経済など地球全体での問題解決に取り組みたい
- ・日本の良さを世界に伝えたい

グローバルスタディーズ学部 3つの柱

1 英語集中教育 (AEP)

「話す」「聞く」「書く」「読む」の4つの要素を
バランスよく学び、思考力や洞察力なども養い
総合的な英語力のレベルアップを図る

2 基礎教育科目

多様な見方・考え方を理解し、基礎力を身につける

3 専門教育科目

専門性を高め世界に通用する知性を磨く

学科の特色

ホスピタリティ・ マネジメントコース

サービス産業に携わる人材に必要なホスピタリティ・マネジメントを学ぶコースです。ホスピタリティを身につけると同時に世界を学んでグローバルな視野を磨きます。

国際教養コース

現代のビジネスシーンにおいて必要不可欠な、グローバルな視野と実践的なビジネス知識を身につけるコースです。日本と世界をつなぐビジネスで力を発揮できる学びです。

スローガン

Think+ α

自分の「真価」をここで見つける。

“シンカ”する。
SGSの学びを通し、世界で活躍するグローバル人材に「進化」する。
「湘南」の地で学び、地元湘南の知識を「深化」する。
大学で多くの人やモノに触れ、自分にはない価値観や知識を「新加」する。
自分にとっての「+ α 」を考える。
“Think+ α ” 自分の「真価」をここで見つける。

取得可能資格

- 小学校教諭一種・二種免許状
- 中学校教諭一種免許状 (英語)
- 高等学校教諭一種免許状 (英語)
- 日本語教員
- 世界遺産検定
- 中国百科検定
- 社会調査士
- Microsoft Office Specialist(MOS)

学部の詳しい情報は
こちら

【学部情報】



【シラバス】



ホスピタリティ・マネジメント人材

観光・サービスで人を幸せに

観光・サービス産業
キャビンアテンダント
グランドスタッフ
ホテルスタッフ
通訳、翻訳
ツアーガイド など

就職先例
■ 日本航空 (JAL) ■ 全日本空輸 (ANA)
■ スカイマーク ■ スターフライヤー
■ JALスカイ ■ 森トラスト・ホテルズ&リゾーツ
■ ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル
■ ヒルトン東京・お台場 ■ エイチ・アイ・エス
■ 日本旅行 ■ ゆりかもめ ■ 帝国ホテル
■ 小田急電鉄 など

国際教養人材

地球市民としてグローバルに活躍

貿易・金融・通信・
運輸などのサービス産業
製造業
外資系企業
英語教員 など

就職先例
■ イケア・ジャパン ■ ニトリ ■ タリーズコーヒー
■ ディーゼルジャパン ■ ミサワホーム
■ スターツコーポレーション ■ 丸山製作所
■ 横浜信用金庫 ■ かながわ信用金庫
■ 住友生命保険 ■ ABCマート ■ 楽天
■ ワークスアプリケーションズ ■ いちよし証券
■ 井関農機 ■ 小学校、中学・高校英語教員 など

グローバル社会に必要な
自ら考え行動する人材を育成します

新美 潤 多摩大学 グローバルスタディーズ学部 学部長／教授

グローバル化が進んだ現代では、世界の遠く離れた地域の社会問題でも、必ず日本社会に波及します。世界の問題に自分がどのように対応すべきか、自らの頭で考え行動できる人材を育成するため、グローバルスタディーズ学部では、コミュニケーション力と問題解決力の育成を重視しています。学びの特色は3つで、1つ目が「英語教育」。グローバル社会で必須となる英語力を伸ばします。2つ目が「少人数教育」。教員と学生、学生同士の距離が近く、アットホームで密度の高い学びを得られます。3つ目が「実学重視」。実社会で活かせるホスピタリティ・マネジメント、国際教養の2つの専門コースを用意しています。キャンパスのある湘南地域の観光振興を目指した社会貢献活動や、学生が学びに主体的に取り組めるアクティブ・ラーニング、手厚い留学支援など大きな特長です。このように、グローバルスタディーズ学部では学生が学び体験する機会を数多く提供しています。本学で様々なことに挑戦し、自ら考え行動する力を手に入れてください。

Message

学部長メッセージ



人材育成のモデルとなる学生を育成する

特別専修プログラム

Career Honors Program (通称: CHP)

Point プログラムのポイント

1 留学など海外学修を柱とするカリキュラム

留学、国内外研修、就職に直結する科目の履修などを柱とし、目指すキャリアパスに沿って合理的に組まれたカリキュラムです。

2 手厚い就職支援

キャリア支援課・就職委員会とゼミナール担当教員が一丸となった就職支援で、国内外インターンシップのサポートや大学推薦制度の活用を行います。

3 専任的指導体制

コーディネーター教員が学生に対し長期間専任的に指導をします。

3つの特別育成プログラム

グローバスタディーズ学部の人材育成のモデルとなる学生を育成するため

2022年より始動した特別専修プログラム。

目指すキャリアパスに沿って合理的に組まれたカリキュラムから、3つの特別育成プログラムをご用意しています。

01

グローバルキャリア 育成プログラム

グローバルビジネスや
国際社会での活躍を目指す。

予想される進路

- 国際公務員 ■ 日系企業海外営業
- 海外就職 ■ 海外大学院
- 国内外資系企業 ■ 国際NGO など

02

高度観光・サービス人材 育成プログラム

高度観光・サービス産業の
将来のエグゼクティブリー
ダーを目指す。

予想される進路

- 外資系ホテル
- 日系高級ホテル&リゾート
- 高級旅館
- 海外大学院 など

03

中・高英語教員 育成プログラム

自らグローバルな視野を有し、生徒をグローバル人材に育てる中・高英語教員を目指す。

予想される進路

- 中学校・高等学校 英語教員
- 小学校教員
- 教職大学院 進学 など



石田原 千咲

グローバスタディーズ学部
グローバスタディーズ学科 1年
高度観光・サービス人材育成プログラム
(香川県立高松商業高等学校出身)

英語力強化と専門科目のスキルアップで将来に備える

将来は、観光に携わる仕事に就き、日本のインバウンド観光を盛り上げたいと考えています。その目標を実現する第一歩のつもりで、CHPの高度観光・サービス人材育成プログラムに応募しました。学外活動を通して観光業について深く学ぶほか、留学に備えてTOEFL

など英語力向上にも努めています。例えば、英語で1週間の生活をレポートする課題がありますが、ポキャブラリーの足りなさを実感しています。ですが粘り強く学び続けて足りないものを補い、高い語学力とホスピタリティ精神を備えた人間になりたいと思います。

カリキュラム履修例

高度観光・サービス人材育成プログラム

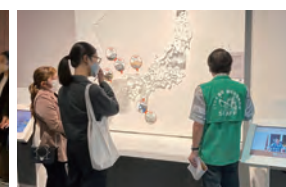
1年次

語学

- ・Listening&Speaking(FYS)
- ・Reading&Writing(FYS)
- ・資格試験対策演習 (TOEIC)
- ・留学準備英語 (TOEFL)

基礎・専門科目

- ・グローバルゼミ入門
- ・特別講座 (現代解析講座)
- ・プレゼミ
- ・CHP チュートリアル



Message

グローバルキャリア育成プログラム



太田 哲
グローバスタディーズ
学科長/教授

このプログラムの大きな特徴は長期間海外で生活してもらうこと。そのために、1年の秋学期、2年の春学期は英語力の強化に力を注ぎます。また、卒業後の進路を見据えグローバルビジネスに必要な知識も学んでいきます。異文化に身を置き、多様な文化、社会に浸ってみたいと思う学生は、ぜひプログラムに挑戦してみてください。卒業後、海外の大学院でさらに学びを深めたいと思っている学生にもお勧めです。自分の「あたりまえ」が異文化では「あたりまえ」でないことを肌で感じる体験は、皆さんにとって貴重な財産となるでしょう。

高度観光・サービス人材育成プログラム



堂下 恵 教授

迎賓館やテーマパークなどでの実習、提携大学への海外留学を通じて、良質なサービスを体験できることが当プログラムのユニークな点です。国内の実習では、本物のホスピタリティに触れる貴重な経験を得ることができ、留学では世界有数のホテル・リゾートを経営する方から英語で話を聞く機会もあるでしょう。こうした体験によって、高い英語力や実践的な国際力、さらには高度なマネジメント能力や企画力を身につけることができます。良質なサービスを提供する仕事や観光産業に興味がある学生は、このチャンスを活かしてほしいと思います。

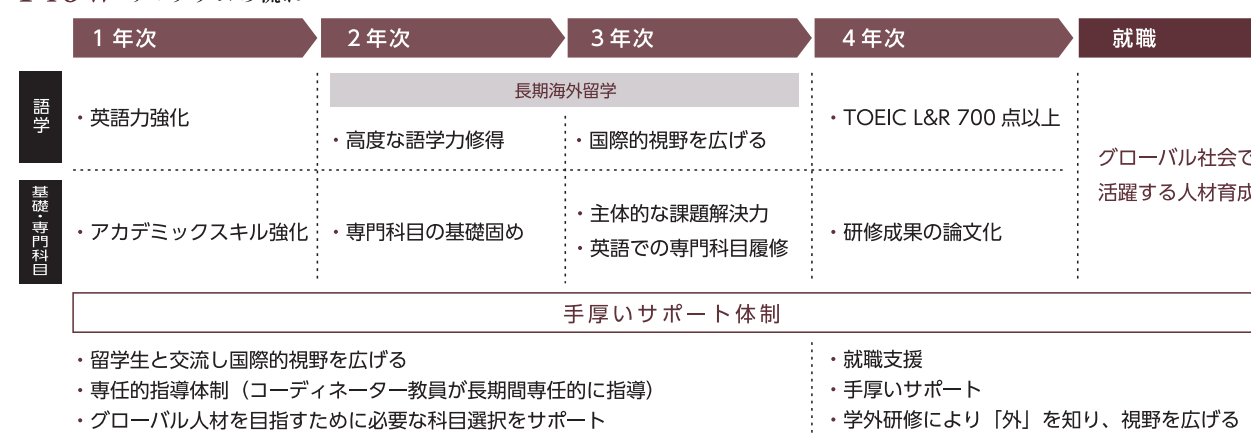
中・高英語教員育成プログラム



山田 大介 教授

最大の特徴は、海外協定校へ長期留学しながら英語教員免許の取得が可能なこと。教職課程科目の履修時期を調整することで、長期留学を可能にしています。長期留学で異文化理解と言語、文学などの学問的な刺激を受け、教育現場でのボランティア体験などで児童生徒との関わり方を身につけていきます。少人数でのきめ細かな指導で教員採用試験にも高い合格率を実現。「英語教員になる」という強い意志とともに大学生活を過ごすことで、英語力と教員力の向上はもちろん、英語教員として必要な知識を積極的に学修していくことになるでしょう。

Flow プログラムの流れ



	1 年次			入門	2 年次			実践	3 年次			応用	4 年次	深化	
AEP 英語集中 教育科目	初級・中級科目	必修	・Listening & Speaking (FYS)Ⅰ・Ⅱ ・Reading & Writing (FYS)Ⅰ・Ⅱ ・資格試験対策演習 (TOEIC)Ⅰ・Ⅱ		選択必修	・Intermediate Reading & WritingⅠ・Ⅱ ・Intermediate Listening & SpeakingⅠ・Ⅱ ・Listening & SpeakingⅢ・Ⅳ		・Reading & WritingⅢ・Ⅳ ・資格試験対策演習 (TOEIC)Ⅲ・Ⅳ	選択必修	・Listening & SpeakingⅤ・Ⅵ ・Reading & WritingⅤ・Ⅵ					
	上級科目				選択必修	・Academic Writing Skills ・Academic Reading Skills ・English Presentation Skills		・English Discussion Skills ・English Reading for Global BusinessⅠ・Ⅱ ・Travel and Tourism Workplace EnglishⅠ・Ⅱ	・留学準備英語 (TOEFL)Ⅰ・Ⅱ ・留学準備英語 (IELTS)Ⅰ・Ⅱ ・TOEIC対策講座 (上級)Ⅰ・Ⅱ						
専門教育 科目群	ゼミナール科目群		・CHPチュートリアルⅠ ・Introduction to SGS ・インターゼミⅠ ・プレゼミⅠ・Ⅱ (初年次教育)	ホスピタリティ・マネジメントコース	ゼミナール科目群	・CHPチュートリアルⅡ・Ⅲ		・インターゼミⅠ～Ⅲ	・インターゼミⅠ～Ⅳ		・教員力向上講座Ⅰ・Ⅱ		・ホームゼミⅠ・Ⅱ		・インターゼミⅠ～Ⅶ ・教員力向上講座Ⅲ ・卒業論文 ・ホームゼミⅢ・Ⅳ
					【観光学の基礎】 ・観光学概論Ⅰ・Ⅱ 【観光学の応用】 ・観光とICT ・観光とウェルネス ・観光と多様性 ・観光と地域マネジメント ・観光と地域リソース 【自文化・異文化理解】 ・グローバル社会とイギリス ・グローバル社会とオセアニア ・グローバル社会と韓国 ・グローバル社会と北米 ・グローバル社会と現代中国	・グローバル社会と中華圏 ・グローバル社会と東南アジア ・グローバル社会と日本 ・日本の多様性 ・日本の文化・精神性 【観光・ホスピタリティ実務】 ・業界入門：おもてなしマナー ・業界入門：飲食・宿泊 ・業界入門：医療・福祉 ・業界入門：航空 ・業界入門：美容・健康 ・業界入門：旅行 【異文化コミュニケーション】 ・おもてなし外国語：英語 ・おもてなし外国語：韓国語	・おもてなし外国語：中国語 【観光の最先端】 ・ホスピタリティ・マネジメント 特別講義Ⅰ：広島 ・ホスピタリティ・マネジメント 特別講義Ⅱ：長崎 ・観光サービス高度マネジメントⅠ・Ⅱ ・藤沢とヘリテージ ・文化実践：いけばな 【資格・技能】 ・世界遺産Ⅰ・Ⅱ ・調査法入門：質的	【観光学の応用】 ・観光とアート ・観光と文化 【自文化・異文化理解】 ・グローバル社会とEU ・グローバル社会とアフリカ ・グローバル社会と中東 ・グローバル社会と中南米 ・グローバル社会と南アジア ・世界の宗教 【異文化コミュニケーション】 ・異文化間コミュニケーション論 ・コミュニケーション ・通訳概論 ・翻訳概論 【観光の最先端】 ・観光の新たな指標							
					ゼミナール科目群	・CHPチュートリアルⅡ・Ⅲ		・インターゼミⅠ～Ⅲ	・インターゼミⅠ～Ⅳ		・教員力向上講座Ⅰ・Ⅱ		・ホームゼミⅠ・Ⅱ		
					【国際教養共通】 ・国際教養コース概要講座 ・国際教養特別講義Ⅰ：SDGsと開発学 ・国際教養特別講義Ⅱ：ジャーナリズムと社会 ・環境政策 ・国際関係論 ・国際社会と人権 ・国際政治学 ・国際法と国際機関 ・グローバル化と消費文化 ・調査法入門：量的	【グローバルビジネス・情報系】 ・AI・ゲーム・デジタル産業 ・国際教養特別講義Ⅲ：ファッションビジネス論 ・国際教養特別講義Ⅳ：SDGsと企業 ・英文会計基礎 ・情報処理Ⅰ・Ⅱ ・金融論 ・グラフィックス・Webデザイン ・国際経済学 ・マクロ経済学 ・ミクロ経済学	【国際教養実務】 ・業界入門：IT・通信 ・業界入門：地元産業・金融 ・業界入門：物流・B to B 【語学系】 ・英語学Ⅰ・Ⅱ ・英米文学Ⅰ・Ⅱ ・言語心理学	【国際教養共通】 ・国際協力 ・資源と環境 ・世界の時事問題 ・多文化共生論 ・若者文化と日本 【グローバルビジネス・情報系】 ・国際経営論 ・国際会計論 ・経営戦略論 ・マーケティング論 ・リーダーシップ論 【語学系】 ・意味論・語用論 ・英米文学演習 ・社会言語学							
基礎教育 科目群	共通科目 (選択)		キャリア関係形成科目	共通科目 (選択)		共通科目 (選択)		共通科目 (選択)		共通科目 (選択)					
	【人文科学分野】 ・グローバル・ヒストリー ・湘南の文学 ・中国文学 ・体育 ・日本語文章表現法 ・日本の歴史 ・日本文学	【社会科学分野】 ・教育心理学 ・キャリア開発論 ・国際関係論入門 ・こころの科学 ・経営学入門 ・社会調査入門 ・日本の法律 ・文化心理学	【自然科学分野】 ・グローバルスタディーズのための数学入門 ・コンピューター入門 ・統計学入門	・キャリア・アプローチ	【人文科学分野】 ・ヴィジュアルコミュニケーション入門 ・消費社会と日本の大衆文化 ・中国思想史 ・日本近現代史 ・メディア学入門	【社会科学分野】 ・ジェンダー論 ・心理学の方法 ・認知心理学	【自然科学分野】 ・簿記	【人文科学分野】 ・記号論 ・ポストモダニズムと社会							
	共通・コア科目 (選択必修)		日本語科目 (選択)	キャリア関係形成科目		キャリア関係形成科目		キャリア関係形成科目							
	・学長監修リレー講座Ⅰ・Ⅱ ・環境保全入門 ・グローバルゼーション学入門 ・経済学入門	・国際理解入門 ・社会学入門 ・情報科学入門 ・心理学入門	・日本学入門 ・文化人類学入門 ・哲学入門	・日本語初級 ・日本語中級 ・日本語上級	・国内インターシップ概論 ・国内インターシップ実習			・進路のための学力アップ講座							
	学外実習科目		外国語科目 (選択)	学外実習科目		学外実習科目		学外実習科目		学外実習科目					
	・Discover Asia (海外研修)Ⅰ～Ⅲ ・Discover Japan (地域研修)Ⅰ～Ⅲ ・Discover World (Study Abroad)Ⅰ～Ⅶ		・Discover 藤沢・湘南Ⅰ・Ⅱ	・韓国語Ⅰ・Ⅱ ・スペイン語Ⅰ・Ⅱ ・中国語Ⅰ・Ⅱ	・Discover 藤沢・湘南Ⅲ・Ⅳ				・Internship Abroad						
教職課程 科目群	・教育原理 ・教育心理学 [共通一般科目と共通] ・教職概論 ・生徒指導・進路指導論			・教育課程総論 ・教育制度論 ・教育方法 (ICTを活用した教育の理論及び方法含む) ・特別活動		・英語科教育法Ⅰ・Ⅱ ・介護等体験実習事前事後指導 ・総合的な学習の時間の指導法 ・教育相談 ・道徳教育論 ・特別支援		・教育実習Ⅰ ・教育実習Ⅱ ・教職実践演習 (中・高)							
日本語教員養成 課程科目群				・日本語学 (音声・音韻) ・日本語学概論		・日本語学 (文法) ・日本語史概論		・日本語教育事情 ・日本語教育法		・日本語教育実習 ・日本語教育実習指導Ⅰ・Ⅱ					

グローバルスタディーズ学部の特徴を知る 25のキーワード



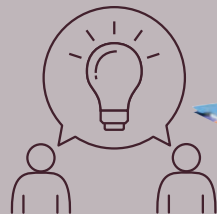
SDGsマルシェ



地域観光
.....

“圧倒的”少人数教育

多文化共生



ジェンダー

観光学

カスタマイズ留学

戦争と平和

ホスピタリティ

ボケとツツコミは
言語学から成る



オーダーメイドの学び

地球環境問題

湘南から世界へ



留学提携45校
.....



グローバル人材

ゲーム理論



ハイクラス
英語教師の養成所

途上国開発



カナダ人が教える三国志!?



国際ビジネス



サステナブルツーリズム

教職に強い

英語教員採用率
公立中学英語
教員採用試験
合格率
100%

80%

※既卒者1名含む

中・高英語教員
免許取得率

100%

異文化理解と
コミュニケーション

Think+α

湘南ワイン



グローバルスタディーズ学部 専任教員

新美 潤 (学部長/教授) Niimi Jun
国際政治、国際法、国際機関

太田 哲 (学科長/教授) Ota Satoshi
文化人類学、社会人類学、アイデンティティ
構築、ポピュラーカルチャー、消費文化、
若者文化、インド北東部、日本、台湾

基礎教育英語

ブライアン イングリッシュ (教授) Brian J. English
教育学、国際異文化教育、Pragmatics、
Language Acquisition Theory

大場 智美 (准教授) Ohba Tomomi
外国語教育、教員養成、政策学習理論、
教科教育学、初等中等教育学、社会福祉学

その他基礎教育

竹内 一真 (准教授) Takeuchi Kazuma
無形文化遺産、文化心理学、生涯発達心理学、
人材育成、キャリア教育、技能継承、
世代継承性、ナラティブ・アプローチ

西井 賢太郎 (専任講師) Nishii Kentaro
外国語教育、理論経済学、マクロ経済学

【専門教育教授陣】ホスピタリティ・マネジメント

堂下 恵 (教授) Doshita Megumi
文化人類学、観光学、環境社会学、観光人類学

桐谷 多恵子 (専任講師) Kiriya Taeko
国際文化学、平和学、歴史学、多文化共生

テレンス ジョイス (教授) Terence A. Joyce
認知科学、認知心理学、言語心理学、実験心理学、
心的語彙、コネクショニストモデリング

田中 孝枝 (准教授) Tanaka Takae
文化人類学、観光学、ティザスタートーリズム、
異文化経営、エスノグラフィ

杉下 かおり (准教授) Sugishita Kaori
文化人類学、アフリカ学、日本学

韓 準祐 (准教授) Han Junwoo
観光学、観光人類学、観光社会学、地域研究、
観光まちづくり、ダークツーリズム

李 崗 (准教授) Li Gang
観光学、観光人類学、移民社会、
スマートツーリズム、文化観光

今村 康子 (准教授) Imamura Yasuko
経営学、ホスピタリティ・マネジメント、
カスタマーデライト

【専門教育教授陣】国際教養

渡邊 泰典 (教授) Watanabe Yasunori
ゲーム理論、数学、統計学、経済学、国際経済学

クルナザロバ アイグル (教授) Kulunazarova Aigul
国際関係論、平和構築と紛争解決、
国際安全保障、外交政策分析、国際人権法

エリック ホノベ (教授) Erik Honobe
中国文学、国際経営、金融論、国際会計論、
多国籍企業会計

張 琪 (教授) Zhang Qi
情報処理、視覚認知、脳波計測、AI、
ブレイン・コンピュータ・インターフェース (BCI)

【教職課程】

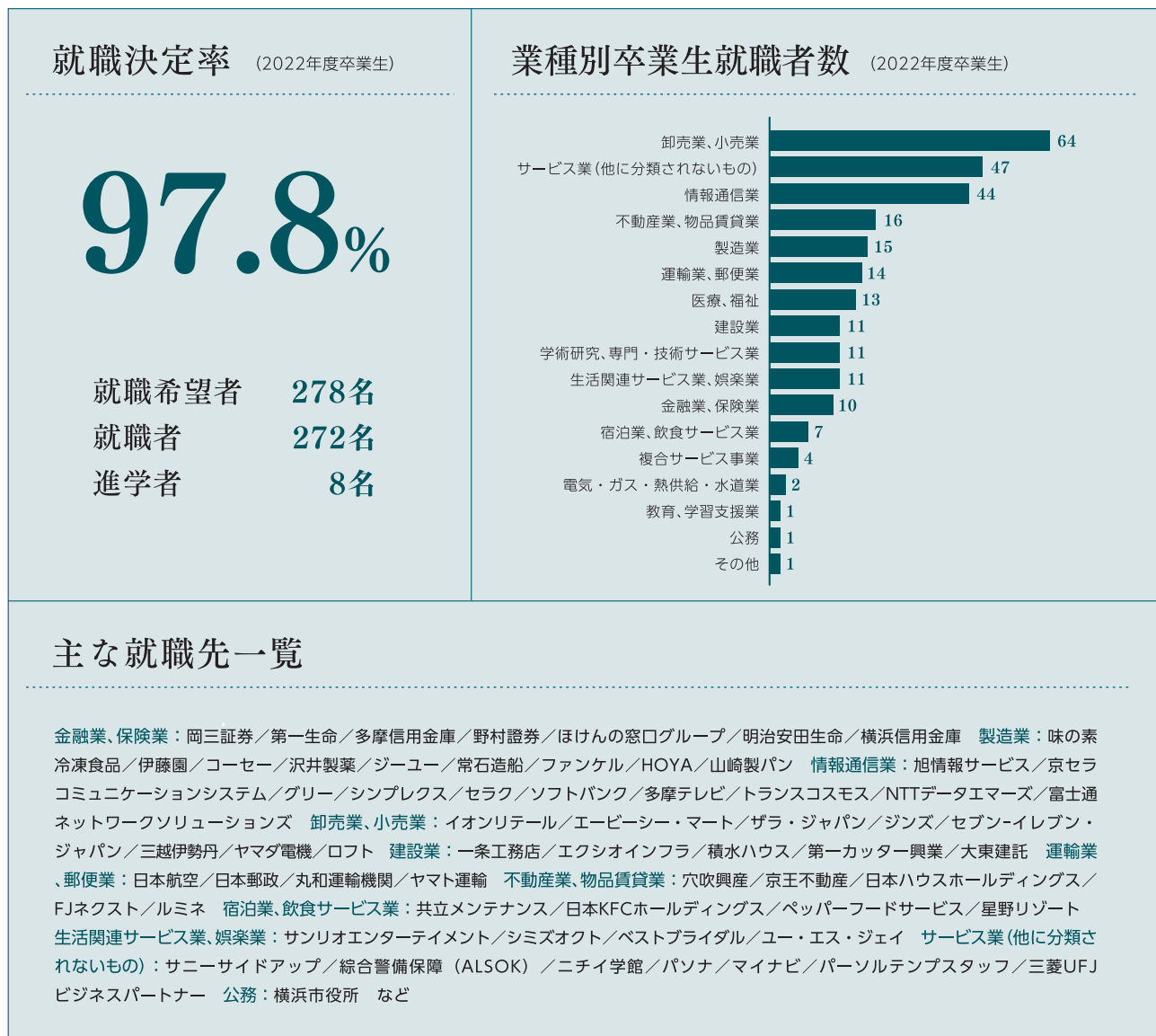
山田 大介 (教授) Yamada Daisuke
言語学、語用論、英語教育学、教員養成

山田 知代 (准教授) Yamada Tomoyo
教育学、教育行政、教育法規、教育制度

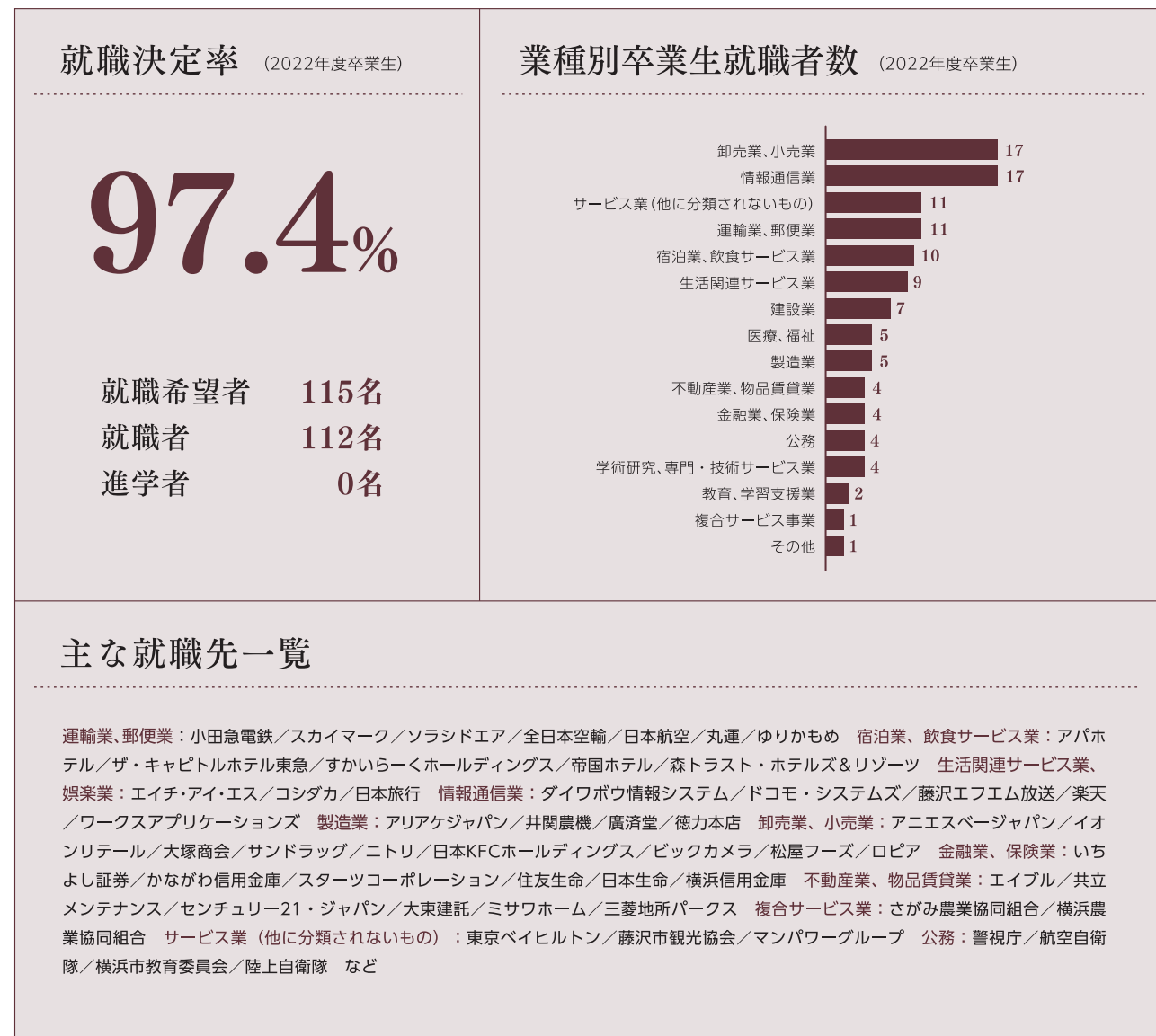
グローバル
スタディーズ学部
ホームゼミ覧は
こちらから



経営情報学部



グローバルスタディーズ学部



内定者インタビュー

Interview



様々な企業経験を持つ教授陣の講義で「地域貢献」が就活の軸に地域の企業を支えたいという目標につながった

野田 千智

経営情報学部 事業構想学科4年
東京都立小平高等学校出身

内定先：多摩信用金庫

高校時代、将来の志望が決まっていなかった私にとって、多彩な業種に共通する実践的な学びや社会人に必要な基礎知識が得られる多摩大学でなら、どのような職業選択もできると考え入学しました。様々な企業経験のある先生やゲストスピーカーの講義を聞くことで就職活動に向き合うきっかけができた、ゼミナール活動などで発表の機会が多いため、苦手だったプレゼンテーションにも自信がつかしました。就職先選びで軸としたのは、生まれ育った多摩地域に貢献できること。多摩市・多摩信用金庫・多摩大学主催の経営交流会に学生代表として参加したことで、金融の立場から地域の企業を支えたいという目標を持つことができました。

内定者インタビュー

Interview



実践志向の授業と、親身なキャリア支援のおかげで憧れの航空業界に踏み出すことができた

遠山 来瞳

グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科4年
神奈川県立横浜清陵高等学校出身

内定先：ANAエアポートサービス株式会社

ホスピタリティ・マネジメントコースのゼミナールでは、CAを経験された方や、観光業界で活躍している現役の方など、たくさんの方が講師として来てくださいます。リアルな現場の話を交えながら、接客対応など実践的な知識を教えてもらえるので、就職を考えるうえでとても参考になりました。また少人数制の英語授業を通して、人前で英語を話すことにも自信が付き、TOEICのスコアは300点以上伸ばすことができました。キャリア支援も充実していて、職員の方々に何度も模擬面接を行っていただいたおかげで、不安だったオンライン面接も緊張せずに挑むことができました。春からは実際に空港でお客様に接することになります。大学で学んだことを活かしながら、たくさんの人に胸躍するような体験を届け、不安を解消できるグランドスタッフを目指したいと思っています。

ゼミ担当教員とキャリア支援課の連携で 学生一人ひとりに寄り添ったきめ細かい支援が 就職活動を成功に導く



長島 剛 教授

ゼミ担当教授
(前職・多摩信用金庫価値創造
事業部の部長として、
多摩地域の連携に大きく貢献)

石川 大翔

経営情報学部 事業構想学科 4 年
長島剛ゼミナール 所属
(日々輝学園高等学校出身)
内定先：さがみ農業協同組合

林 碧

キャリア支援課 相談員
(多摩キャンパス)

学生 × ゼミ担当教員 × キャリア支援課 座談会

実力以上の経験をするゼミナール活動が 就職活動での自信につながる

長島 教授：ゼミナールに入った当初、石川君はあまり先頭に立つタイプではありませんでしたが、就職活動が始まる頃には発言内容がしっかりし、人前でも堂々と振る舞えるようになっていましたね。

林 相談員：私が石川君と初めて会った3年次夏の「全員面談」でも、最初の一步を踏み出すのに勇気を要する学生さんだという印象でした。就職活動の選考を重ねるうちに、新しい場に出ていく行動力を身につけられたように感じます。

石川さん：長島ゼミ名物「N 教授のカバン持ち」でかなり鍛えられました。最初はゼミナールの同期のレベルが高くて、怖気づいて質問すらできませんでした。長島先生と一緒に共同研究先の企業を訪ねたりインタビューに同行したりする「カバン持ち」や、行政などと連携して行うプロジェクト活動を通じて、主体的に関わる姿勢や、分かりやすく人に伝えるプレゼンテーション

の方法を身につけることができたと思います。実力以上の経験をさせてもらえる「ゼミ力の多摩大」の学生ということが、自分を PR する就職活動での大きな自信につながりました。

苦しい就職活動を支える ゼミナールとキャリア支援課の両輪

林 相談員：経営情報学部はゼミナールごとにキャリア支援課の担当者が決まっているので、ゼミナール内での情報共有や先生との連携もとれ、支援する側としても適切なサポートをしやすと感じていますが、石川君は支援を受ける側としてどうでしたか？

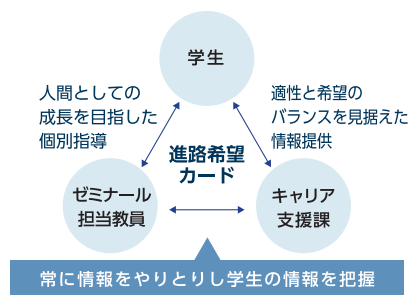
石川さん：就職活動中は本当に苦しかったのですが、自分の就職活動の流れを分かっている林さんがずっと担当してくださるので、信頼関係も作れて相談しやすかったです。採用試験に続けて落ちた時にも、先生からは豊富な知見から関連企業を紹介してもらえましたし、林さんから

らはメンタル面で支えてもらえて、「この会社とは縁がなかったただけなのだ」と気持ちを切り替えて、次に進むことができました。

林 相談員：序盤は一回一回ダメージを受けていましたが、後半は本当にタフになりましたよね。

長島 教授：学生には地域社会で役立つ人間として歩んでもらいたいと思っています。いつか「産学連携で地域活性化に協力していただけませんか？」と大学を訪ねて来てくれるのを楽しみにしています。

石川さん：ぜひ！今度は社会人としてプロジェクトを立ち上げたいです。



Point キャリアサポートの3つのポイント

1 教職員によるサポート

定期的に面談の機会があり、学修の疑問から将来のことまで、気軽に相談できます。教職員の連携により、学生一人ひとりと向き合いサポートする体制が整えられています。

2 きめ細かいプログラム

1年次から始まるキャリア関連科目や3年次の就職ガイダンス、学内業界研究セミナー、インターンシップなど、学生一人ひとりに合わせたきめ細かいプログラムが用意されています。

3 学生と企業を的確にマッチング

企業との多彩なパイプを活用して学内で説明会や選考会などを開催。企業のニーズを的確にとらえ、学生と企業の的確なマッチングを行います。ハローワークなど行政機関とも協力しています。

キャリアサポート 4つのSTEP

STEP 1 自分が働くことについて考える	STEP 2 社会や業界・企業、自己を知る	STEP 3 自らが望む進路を手に入れる	STEP 4 卒業後の転職・再就職支援にも活用
キャリア関連科目、就職ガイダンスなどを通して、人生設計や働くことへの意識を高めます。	社会の変化への理解、自己分析、業界・企業研究を通して、自己のキャリアに対する理解、意欲を養っていきます。	インターンシップやエントリーシート対策、面接対策をはじめとする細やかな支援によって、自らが望む就職先を目指します。	卒業後のキャリア転機を活かして進化・成長し続けることを支援するために、転職支援会社と提携して、卒業生の転職・再就職の支援を行っていきます。

社会とつながるインターンシップと資格取得

大学経由での就業体験型インターンシップ

経営情報学部の大学経由のインターンシップでは、3年次の夏休みに幅広い業界の企業・団体で1～2週間の就業体験ができます。グローバルスタディーズ学部の大学経由のインターンシップには、国内と海外のものがあります。国内インターンシップは2年次、3年次の夏休みと春休みに、観光産業から地域に根ざした企業・団体まで幅広い実習先が用意されています。海外インターンシップは3年次の夏休みに豊富な企業研修が準備されています。

補助金などのサポートがある資格取得

教職を志望する学生のために教職課程を設けています。また、データの収集や分析を行う能力を身につけた社会調査の専門家である「社会調査士」の資格を卒業時に申請して取得することができます。資格取得のために提携専門学校による講座受講を推奨し資格取得受験料の一部を補助しています。MOSやビジネス能力検定の学内受験も実施しています。

取得可能資格一覧	経営情報学部	高等学校教諭一種免許状（情報） 高等学校教諭一種免許状（数学）※1
	グローバルスタディーズ学部	社会調査士 小学校教諭一種・二種免許状 ※2 中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） 日本語教員
	両学部共通 〔提携専門学校補助金制度適用資格〕	世界遺産検定 社会調査士 中国百科検定 [基礎系] MOS 学内受験可能 、ビジネス能力検定 学内受験可能 [会計系] 公認会計士、税理士、簿記 [法律系] 司法書士、行政書士、宅地建物取引士 [経営・実務系] ファイナンシャル・プランナー [情報系] ITパスポート、基本情報技術者 [その他] 医療福祉系資格、公務員試験 など

※1 明星大学通信教育部との教育業務提携により、2年次から卒業までの3年間の通信教育課程において、高等学校教諭一種免許状（数学）の取得を目指すことができます。この課程の受講者は、多摩大学にて高等学校教諭一種免許状（情報）を取得することが必須条件となります。
※2 星槎大学共生科学部との教育業務提携により、1年次から履修が可能です。多摩大学の教職課程を履修することが必須条件となります。

Interview インターンシップ

金融機関について理解が深まり 業界への志望度が高まった

長島ゼミで地域金融について学んだことから、インターンシップでは信用金庫や地方銀行を中心に参加しました。中でも印象的だったのは、実務に近い経験ができた横浜信用金庫です。新規出店を構想している事業者を想定し、どのようなアドバイスをすべきか、グループで議論しました。実際に商店街へ足を運び、現地視察を行いながら出店候補を検討したことも貴重な経験でした。金融機関がどのような業務を行い、誰の役に立っているのか、漠然とイメージしていたことがより具体的に理解できたことから、この業界に進もうという意思が固まりました。



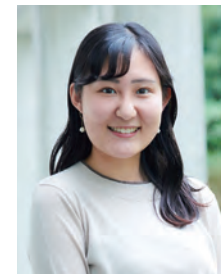
松永 怜士

経営情報学部
事業構想学科4年
(鶴沼高等学校出身)
内定先：横浜信用金庫

Interview 教職課程

尊敬できる仲間と切磋琢磨しながら 教員としての素養や広い視野を養う

英語教員を目指して教職課程を取りました。最初に履修する「教職概論」は、実践的な内容が多く、生徒役と教員役に分かれて様々なケースでロールプレイをしています。10人いれば10通りの授業の流れがあり、教員としての視野を広げることができました。今でも教員の役割について迷った時は当時の学びを振り返ることも多く、まさに私にとって原点となる科目です。教職課程の学生は、仲間であると同時に良きライバル。とても尊敬できる大切な存在です。みんなと切磋琢磨した経験を支えにして、春からは英語教員として頑張ります。



上垣 えりか

グローバルスタディーズ学部
グローバルスタディーズ学科4年
(東海大学付属星望高等学校出身)
内定先：神奈川県教育委員会

教職員、学生による 学びから生活まで多岐にわたるサポート

経営情報学部

□ 学生サポート

学修サービス室	学生相談室	SA制度
授業理解を深める手助けやレポート作成、プレゼンテーションの指導など学生が学修をスムーズに行えるようきめ細かいサポートを行っています。また、資格取得のアドバイスも行っています。	学生生活の悩みに臨床心理士のカウンセラーが2名体制で対応します。開室は週に3～4日です。ひとりで抱え込まないよう、どんな悩みでも利用することができます。	1年生に対してSA（スチューデント・アシスタント）の上級生が学修を補助し、授業内容や履修方法などについてサポートします。同年代なので気軽に質問などができます。

□ 学 費

入学手続時納入金		
学費	入学金	300,000円
	授業料(春学期)	350,000円
	施設費(春学期)	120,000円
	施設拡充費	50,000円
	図書教材費	40,000円
諸会費	後援会入会金	20,000円
	後援会年会費	20,000円
	同窓会終身会費	20,000円
合計		920,000円

1年次授業料(秋学期分)納入金	
授業料(秋学期)※	350,000円
施設費(秋学期)※	120,000円
合計	470,000円

2年次以降学費等納入金	
授業料(春学期)★	350,000円
授業料(秋学期)※	350,000円
施設費(春学期)★	120,000円
施設費(秋学期)※	120,000円
図書教材費 ★	40,000円
後援会年会費 ★	20,000円
合計	1,000,000円

★授業料(春学期)、施設費(春学期)、図書教材費、後援会年会費は4月末日までに納入 ※授業料(秋学期)、施設費(秋学期)は10月末日までに納入

グローバルスタディーズ学部

□ 学生サポート

学修支援室	カウンセリングルーム	ピアサポート
学びの基礎となる英語を中心にサポートするほか、実践的なTOEIC®試験対策指導も行っています。開室時間は学期中の月曜日から金曜日で春休みや夏休みには特別勉強会も開催します。	学生生活の悩みに臨床心理士のカウンセラーが2名体制で対応します。開室は週に3日程度です。ひとりで抱え込まないよう、どんな悩みでも相談することができます。	上級生が自身の経験をもとに履修や学生生活における疑問や相談に応じます。教職員に聞きに行くほどではないと思う場合も、気軽に利用することができます。

□ 学 費

入学手続時納入金		
学費	入学金	200,000円
	授業料(春学期)	450,000円
	施設費(春学期)	120,000円
	施設拡充費	50,000円
	図書教材費	40,000円
諸会費	後援会入会金	-
	後援会年会費	20,000円
	同窓会終身会費	20,000円
合計		900,000円

1年次授業料(秋学期分)納入金	
授業料(秋学期)※	450,000円
施設費(秋学期)※	120,000円
合計	570,000円

2年次以降学費等納入金	
授業料(春学期)★	450,000円
授業料(秋学期)※	450,000円
施設費(春学期)★	120,000円
施設費(秋学期)※	120,000円
図書教材費 ★	40,000円
後援会年会費 ★	20,000円
合計	1,200,000円

★授業料(春学期)、施設費(春学期)、図書教材費、後援会年会費は4月末日までに納入 ※授業料(秋学期)、施設費(秋学期)は10月末日までに納入

□ 奨学金制度

特別給費生奨学金制度	
本学を第一志望とし、将来、グローバル社会やIT社会での活躍が期待できる資質を持つ者のうち、特別給費生としての基準に達した者に対して、奨学金（最大86万円）を給付する制度です。	
概 要	
対象選抜の合格者のうち、特別給費生としての基準に達した者に対して、奨学金を給付します。採否の結果は、入学手続書類に同封します。	
対象費用	区分1:入学時に納入すべき学費の全額 区分2:初学期分授業料 区分3:初学期分授業料のうち20万円
入金方法	入学時に、各区分の給付額を学納金から減免する。
返還方法	なし(返還不要)

出願時要申請	
多摩チャレンジ奨学金（首都圏外学生給付型奨学金）	
多摩大学を強く志望する首都圏（東京都※・神奈川県・埼玉県・千葉県）以外の国内高等学校出身者かつ学業成績が優秀な者に対して年額40万円を給付する奨学金です。出願時に申込み、選抜試験に合格した場合に奨学金採用の審査結果を通知します。2年次以降も学業成績などの書類審査により、4年間の継続受給が可能です。 ※島しょ部を除く	
成績優秀者奨学金	
学業成績が優秀かつ人物・健康ともに優れ、他の模範となる学生を対象に奨学金を給付する制度です。学期ごとに給付され、区分1では各学期分の授業料全額、区分2では5万円が給付されます。	

海外留学奨学金

学業成績が優秀かつ人物・健康ともに優れ、模範的であり、将来グローバルな活躍が期待できる学生のうち、海外留学及び海外でのインターンシップを希望する学生を対象に、奨学金を支給いたします。短期留学・海外インターンシップでは5～10万円、長期留学では**最大40万円**※を給付いたします。
※経営情報学部の場合は、最大30万円となります。

被災学生学費減免措置

大規模災害の罹災地域（災害救助法が適用された市区町村）に居住されている受験者及び在学生を対象に、罹災状況に応じて入学金や学費を減免することで、進学及び就学を支援いたします。ただし、保証人の所得によっては、減免措置の対象外となる場合がございます。詳しくは、入試課までお問い合わせください。

奨学金・教育ローン制度はこちらから▶



一般の奨学金・教育ローン・修学支援新制度

- 一般の奨学金
日本学生支援機構（JASSO）や外部の各種奨学金・民間団体奨学金・地方公共団体奨学金などの申請手続などのサポートを行っています。
- 国の教育ローン
授業料などのほか、自宅外通学の場合の住居費用などにも使うことができます。合格発表の前から、お申込みが可能です。
- 多摩大学学費ローン制度
本学では（株）オリエントコーポレーション（オリコ）・楽天銀行（株）・（株）ジャックス・SMBCファイナンスサービス（株）と提携した「多摩大学学費ローン制度」があり、入学手続時納入金・入学以降の学費などに利用することができます。
- 高等教育の修学支援新制度
多摩大学は、2020年4月1日から実施されている高等教育の修学支援新制度の対象大学です。

3つのステップで 語学力と異文化適応力を身につける

多摩大学は段階的にできる留学プログラムを用意しています。
そのため、グローバルな舞台で活躍するための語学力と異文化適応力を確実に身につけることができます。
学部それぞれに海外研修や留学プログラムがあり、単位が認定されます。返還不要の補助金制度や奨学金制度も用意しています。

段階的な留学システム

STEP1

海外研修

教職員引率のもと、協定校での学習・交流、企業訪問などを通じて短期留学・長期留学への動機づけとします。

STEP2

短期留学

引率のない短期留学をします。語学の修得を目指すプログラムと海外インターンシップがあります。

STEP3

長期留学

1学期以上にわたる長期留学。協定校における交換留学と、留学先を自由に選べる一般留学があります。

Students' Voice



留学先

ビクトリア大学(カナダ)／長期留学(2022年4月2日～2022年9月5日)

田上 友葵

経営情報学部 事業構想学科 3年
(東海大学付属相模高等学校出身)

異文化交流で得た成果を未来につなげる

アルバイト先のホテルで、よく外国人の方を接客していたため、漠然と留学への憧れを抱いていました。留学を決意した決定打はホテル関係の会社のインターンシップ。海外からのお客様対応がまったくできず、力不足を痛感させられました。留学中は、ホストファミリーと日常生活をともにしながら修得する英会話や、同じ留学生のコロンビア人やスペイン人との自国文化の情報交換を通じたディベートなど、生きた英語を身につける素晴らしい機会になりました。この経験を活かして英語を武器に就職活動乗り越えようと考えています。



留学先

ビクトリア大学(カナダ)／短期留学(2022年2月25日～2022年3月27日)

神保 麻里亜

グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科 3年
(神奈川県立藤沢清流高等学校出身)

臆せず挑戦した先に待つ、豊かな異文化交流

現地の授業では発言の機会がたくさん与えられますが、はじめは間違えないように言葉を確認しながら話していたので、コミュニケーションがとても不自然でした。自然に言葉が出てくるようになるまでは、とにかく恐れず話し続けること、それから言いたいことを簡単な言い回しに変換する方法もオススメです。現地に慣れてからは、ホストファミリーとパーティをしたり買い物に行ったり、家族のようになれたのがうれしかったです。今回の留学では英語力だけでなく、チャレンジする勇気も手に入られました。





留学先一覧		Study abroad Programs	
STEP1 海外研修	北米	東南アジア	東アジア
	グアム ・グアム大学語学研修	シンガポール ・シンガポール英語研修 ・ナンヤンポリテクニク ホスピタリティ・マネジメント研修 フィリピン ・セブ島 英語研修	韓国 ・アジアダイナミズム済州島研修・済州平和フォーラム ・EJC外国語学院・韓国語・韓国文化研修 台湾 ・上海、昆明文化交流研修 中国 ・上海、昆明文化交流研修 ・中国広東研修
	ヨーロッパ	オセアニア	ニュージーランド
STEP2 短期留学	イギリス ・バンガー大学 ・マンチェスター大学 ・ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	オーストラリア ・クイーンズランド大学 ・シドニー英語研修 ・ロイヤルメルボルン工科大学 ・グリフィス大学	ニュージーランド ・クライストチャーチ工科大学
	北米	東アジア	東南アジア
	アメリカ ・カリフォルニア大学ロサンゼルス校 ・サンフランシスコ英語研修 ・ハワイ大学 マノア校 カナダ ・バンクーバー英語研修 ・ビクトリア大学	韓国 ・アジアサイエンスパーク協会研修 ・漢陽大学 韓国語研修 ・慶熙大学 韓国語研修 台湾 ・開南大学 サマープログラム ・東呉大学サマープログラム	カンボジア ・サムライカレブプロジェクト
STEP3 長期留学	ヨーロッパ	北米	東南アジア
	ドイツ ・ブレーメン州立経済工科大学 フランス ・ESIEA ・UCO LAVAL	アメリカ ・バルドスタ州立大学 ・レイクランド大学 カナダ ・アルゴマ大学 ・ウニペグ大学 ・セント・クレア・カレッジ	インドネシア ・ビヌス大学 カンボジア ・カンボジア・メコン大学 シンガポール ・ナンヤンポリテクニク タイ ・泰日工業大学 ・チュラロンコン大学 マレーシア ・テイラーズ大学 ・アジアパシフィック大学 附属英語学校 ベトナム ・ベトナム国家大学 ハノイ校 ・ロイヤルメルボルン工科大学 ベトナム校
	オセアニア	東アジア	
	オーストラリア ・ロイヤルメルボルン工科大学 ・グリフィス大学附属英語学校 ・クライストチャーチ工科大学 附属英語学校	韓国 ・漢陽大学 ・淑明女子大学 ・東明大学 ・東国大学校 慶州キャンパス ・済州漢拏大学 台湾 ・開南大学 ・義守大学 ・国立暨南国際大学 ・国立東華大学 ・真理大学 中国 ・雲南師範大学 ・雲南民族大学 ・中国文化大学 ・東呉大学 ・中信金融大学 ・長栄大学 ・雲南大学滇池学院 ・広東財經大学 ・上海東海職業技術学院 ・天津財經大学 ・内モンゴル師範大学 マカオ ・マカオ大学	

留学サポート実績		Achievements					
種類	年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
海外研修		111人	147人	89人 ^{1*}	全プログラム中止	36人 ^{2*}	26人 ^{4*}
短期留学		61人	48人	54人	10人 ^{2*}	27人 ^{3*}	44人 ^{5*}
長期留学		11人	16人	16人	3人	3人	12人
合計人数		183人	211人	159人	13人	66人	82人

1* 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春休みの海外研修は中止 2* オンライン開催 3* 内12人はオンライン、15人は渡航型プログラムに参加
4* うちオンライン17人 5* うちオンライン23人

多摩キャンパス

Tama CAMPUS

緑豊かな多摩丘陵に佇む多摩キャンパス。

多目的なセミナールームやフリースペース、コンビニが併設されているT-Studio や経営・情報の専門書を取り揃えた図書館、校舎の中央に配置されたユニークなスポーツアリーナなど、仲間や教職員との絆を深め、学修に集中できる環境が整ったキャンパスです。



図書館



学生食堂



大教室001 (講堂)



スポーツアリーナ

①図書館サービス②IT支援③学修支援(レポート作成指導など)の3つの窓口を設け、総合的に学修をサポートしています。

豊富なメニューをリーズナブルな価格で楽しめる学生食堂「Felica」。快晴の日には、富士山も見えるほど見晴らし抜群です。

授業の全体発表会や、リレー講座などで使用する教室。多くの人を前にしてプレゼンテーションする機会は、皆さんの成長に大きく寄与するはずです。

授業やサークル活動、部活動などで使える全天候型のスポーツアリーナです。

サークル 連合	
【公認サークル】	【準公認サークル】
●アボガド(テニス)	●バスユニット(バスケットボール)
●音楽連合(軽音楽)	●BULLS(バスケットボール)
●自然・科学・技術(科学技術)	●ピッコ(フットサル)
●ばどわいざー(バドミントン)	
●F.E.I.T(アナログゲーム)	

学生団体	体育会	その他
●学生会執行部	●男子フットサル部	●多摩大サポーターズ
●学生生活向上委員会	●スキー部	
●多摩祭実行委員会		

経営情報学部
キャンパスライフはこちらから▶



湘南キャンパス

Shonan CAMPUS

藤沢の閑静な住宅街に湘南キャンパスはあります。

国際交流を図れる国際交流スペースやオープンスペース(アグラ)など、自由な雰囲気があふれるスタイリッシュな校舎です。
リフレッシュしたい時には、少し足を延ばせば湘南の海が望めます。



図書館



国際交流スペース



大教室E301 (講堂)



体育館

授業の課題や研究活動に必要な文献や資料が揃った学習空間は、三面ガラス張りで開放感満点。海外の書籍や雑誌も豊富なのが特徴です。

在学生と海外からの留学生がおしゃべりしながら交流を図るオープンなスペース。ピアサポートの相談コーナーなどにも利用されます。

授業の全体発表会を行ったり、公開講座を開講したりする大教室。少人数クラスでのプレゼンテーションとは一味違う緊張感が味わえます。

授業以外の時間は開放されているスペース。空き時間にスポーツを楽しんだり、設置されているピアノを弾いて過ごす学生もいます。

サークル 連合	
【スポーツ系サークル】	【文化系サークル】
●テニスサークル	●Creationサークル(絵・写真)
●バドミントンサークル	●ゲームサークル
●バレーボールサークル	●ダーツサークル
●フットサルサークル	●軽音サークル
●卓球サークル	

その他
●SGSサポーターズ
●学生会執行部
●学園祭実行委員会
●EPU

グローバルスタディーズ学部の
キャンパスライフはこちらから▶



※新型コロナウイルス感染症の影響のため、施設の利用には制限がある場合がございます。

令和6(2024)年度 入学者選抜

日程・内容等は変更になる可能性があります。
最新情報は多摩大学受験生サイトもしくは入学者選抜要項をご覧ください。

総合型選抜	一般選抜	学校推薦型選抜
コミュニケーション方式 I期・II期 ★事前面談制のため出願前(検定料がかからず)に面談結果が分かる! ★小論文は出願期間内に郵送にて提出なので、時間をかけて臨める! I期・II期・III期・IV期 ★年内実施なので早期合格が目指せる!(I期) ★年明け実施なので一般選抜の結果次第で検討できる!(II・III・IV期) ★小論文は出願期間内に郵送にて提出なので、時間をかけて臨める!	サテライト方式/I・II・III期/総合問題/大学入学共通テスト利用方式 I・II・III期 ★得意な2科目で受験できる! ※グローバルスタディーズ学部志望の場合は英語必須 ★2学部統一選抜のため、同一日程における2学部併願が無料! 同時・複数出願で検定料割引! ★サテライト方式は新宿・横浜・町田・立川・藤沢・小田原の6会場、I・II・III期と総合問題は多摩・湘南キャンパスから試験会場が選べる! また、大学入学共通テスト利用方式 I・II・III期で受験可能!	附属・系列校方式/附属・系列校コミュニケーション方式/指定校方式 I期・II期/公募方式 I期・II期 ★口頭試問は事前にテーマが通知されるので試験前に準備して臨める! ★高校での頑張りを学校長が推薦してくれる!
その他の選抜 留学生選抜/社会人選抜/編入学選抜(2・3年生) ※総合型選抜と同じスケジュールで実施します。詳細はそれぞれの選抜要項をご確認ください。		

OPEN CAMPUS 2023

最新情報は多摩大学受験生サイトをご覧ください。

PROGRAM			
01	大学・学部説明	02	入学者選抜説明・対策
03	個別面談	04	模擬面接
05	在学生交流	06	キャンパスツアー

事前予約特典

もれなく**全員に図書カードなど500円分**をプレゼント!!

(※Webオープンキャンパスの場合は除く)

事前予約は
こちら▶

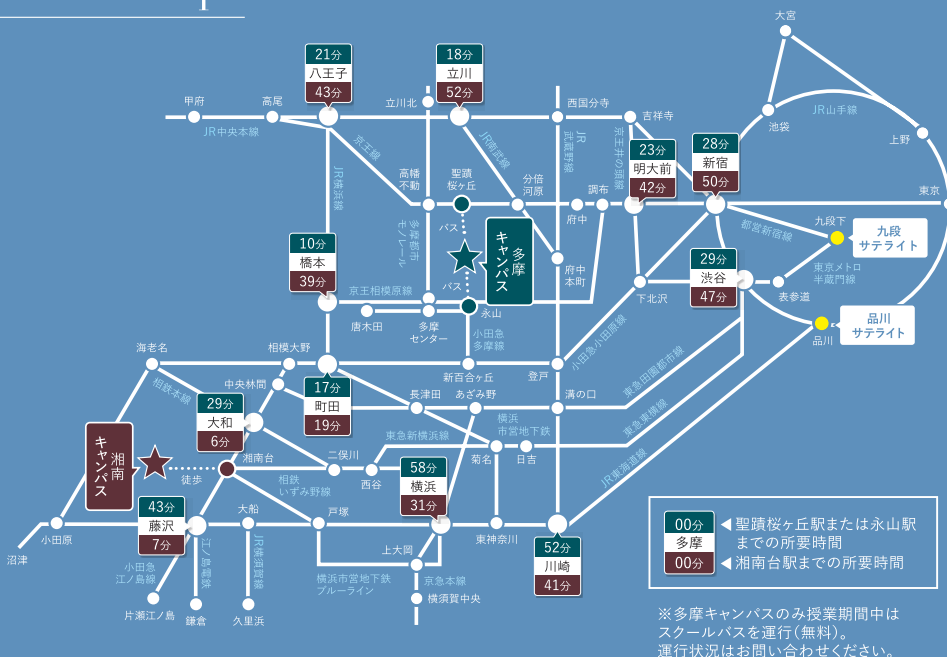
経営情報学部
(多摩キャンパス)



グローバル
スタディーズ学部
(湘南キャンパス)



Access Map



経営情報学部 [多摩キャンパス]

〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘4-1-1
tel: 042-337-7119 (入試課)
mail: nyushi@gr.tama.ac.jp

○京王線・小田急線「永山」駅 バス乗り場2番
聖蹟桜ヶ丘駅行 [校06]
聖ヶ丘団地行 [永34] (11分) → 「多摩大学」下車
○京王線「聖蹟桜ヶ丘」駅 バス乗り場12番
永山駅行 [校06] (16分) → 「多摩大学」下車

グローバル スタディーズ学部 [湘南キャンパス]

〒252-0805 神奈川県藤沢市円行802番地
tel: 0466-83-7911 (入試課)
mail: nyushi@gr.tama.ac.jp

○小田急江ノ島線・相模鉄道いずみ野線・横浜市営地下鉄
「湘南台」駅下車、徒歩12分
○小田急江ノ島線「六会日大前」駅下車、徒歩12分

※多摩キャンパスのみ授業期間中は
スクールバスを運行(無料)。
運行状況はお問い合わせください。